

(1) 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

① 学生の確保の見通し

ア 定員充足の見込み

(ア) 看護・医療系全般の入試状況

昨年ごろから、景気回復傾向等を背景に、近年続いていた「理高文低」傾向が止まり、「文高理低」傾向に転じているとの分析結果が大手予備校等から報告されている。このような状況の中でも、看護・医療技術系統での志願者増は続いており、受験生の「資格志向」「実学志向」は定着した感がある。

このことを裏付けるものとして、看護・保健系学科の新增設が続いており、日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」によると平成24年度から平成28年度までの5年間に私立大学保健系学部の入学定員は全国で23,414人(154学部)から30,330人(198学部)に29.5%増加、さらに志願者数も138,556人から172,040人に増え、競争率も大幅に上昇している【資料1-1】。また、過去5年間の受験者の動向として、模擬試験における学問系統別の志望動向を見ても、保健衛生学系統は、全国、近畿エリアともに5年連続で増加している【資料1-2】。

また、本学が定員増を行おうとする臨床検査学科については、近年、学科新設が続いているほか、近畿エリアに所在する臨床検査学系学科への進学意欲は旺盛で、高いニーズがあることを示している【資料1-3】。

(イ) 本学における入試状況

本学の入学試験では、考える力、表現する力を評価するために学力検査ではマーク方式を採用せず記述方式を継続したり、推薦入試において高等学校での学習状況等を合否判定にいつそう反映させるため調査書の比重を高めたりするなど、アドミッションポリシーに沿った入学者選抜の実施と改善につとめている。また、大学全体の志願者数は、保健看護学科を新設した平成21年度を100とすると昨年度は234で、この7年間で大幅に増加している(同期間に、入学定員は収容定員増により260人から290人に変更)。とくに平成24年度には、一般入試、センター利用入試を中心に制度変更を行い、前年比59.3%増(同一日程で複数方式を併願した者は1人としてカウント。以下同じ)の出願があった。また、直近の平成29年度入試においては、公募制推薦入試では、大学全体として前年に比べてⅠ期10.5%増、Ⅱ期10.2%増、つづく一般入試でも前期A10.4%増、前期B12.8%増などと順調に志願者を集めることができ、大学全体としては前年比8.0%増となった【資料1-4】。

本学では、従前から入学後の状況に関する追跡調査を実施し、評価方法等の妥当性の検証に努めるほか、出願動向や各種データの分析結果を踏まえて入試方法の改善と合格者の歩留まり向上に向けた取り組みを継続しており、平成29

年度入試においても以下の見直しを行った。

- ・高等学校在学中の状況を合否判定にどのような比重で反映させるかをいっそう明らかにするため、調査書に記載された全体の評定平均値や出席状況等を点数化。(推薦入試全区分)
- ・志願者の能力・適性や学習の成果、活動歴等を多角的かつ客観的に評価するため TOEFL 等の資格・検定試験の成績や、高等学校での活動歴を合否判定に反映。(推薦入試、AO系選抜)
- ・高校段階において習得しておいてほしい科目を明確にするため、大学入試センター試験の利用教科から地理歴史と公民を除外し、国語、外国語(英語)、数学、理科の4教科に変更。(一般入試、センター利用入試)
- ・地方会場として岡山会場を新設。(一般入試)

今回、定員増を行おうとする臨床検査学科は、平成25年度の設置以来、堅調に志願者を集めており、これまで(平成25～29年度)の実質競争率の平均は4.0倍と高倍率を保っている【資料1-5】。

(ウ) 入学定員設定の考え方

現在、本学科の入学定員は50人であるが、その実質競争率は年々高まり、開設初年度の平成25年度は2.7倍(全試験区分合計)にとどまったものの、平成29年度入試では公募制推薦入試のⅠ期が4.1倍、Ⅱ期が3.8倍、一般入試前日程ではA日程2科目型が8.9倍、B日程2科目型が9.8倍と高い競争率を記録している。この結果、本学への入学を熱望する多くの受験生の期待に応えられないばかりか、臨床検査技師養成への社会からの要望にも応じられない状態が続いている【資料1-5】。

このため、①「学則の変更の趣旨等を記載した書類」において詳述したとおり地元を中心とする地域医療において不足している専門的な人材需要に対する要望に応えること、②教員組織、実習指導体制、学生支援、さらに施設設備面等において必要な水準を確保すること、③後述の学生確保の面において長期的な担保が可能であること、等の観点ならびに近隣大学の定員設定を参考として現行の入学定員50人を10人増員して60人、収容定員を240人としたい【資料1-6】。

(エ) 定員充足の見込み

本学科を含む5学科における入試状況ならびに定員充足の状況は、資料1-4のとおりである。

医療系学部のみを設置する大学として、真摯に教育研究、学生指導にあたってきたこと、さらに臨床教育を重視する教育方針などが幅広く評価を受けているものと考えている。競合他校との比較においても、進路選択の一つの指標である大手予備校等の合格難易度を見ると、本学既設学科は大阪府下の大学の中

では比較的上位のポジションに位置している【資料 1-7】。本学に関心を持ち資料請求を行う高校生等は増加傾向にあり、年間 2 万件を超えるまでになり、資料請求登録者として名簿を保有する人数は着実に増えている【資料 1-8】。登録者の学年別内訳を見ても、これから受験対象となる 2 年生や 1 年生の増加も順調で、これらの登録者に対して継続的なアプローチを行うことにより、将来の受験生を「育成」していくことにも注力している。

また、本学科では新たに「細胞検査士」の養成に対応するなど、社会の変化やニーズにあわせてカリキュラム改定を行うこととしている。同系統の学科の新増設は今後も続いていくものとみられるが、以上のことから、現状の受け入れ水準を維持した上で、定員を充足することに問題はないと考えている。

イ 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

(ア) 本学科における最近 5 年間の入試状況

本学の最近 5 年間（平成 25～29 年度）の入試状況は、典型的な隔年現象となっており増加と減少を繰り返している。その中で平成 29 年度については、前年の 28 年度に全体での志願者は約 1 割の減少となっていたが、公募制推薦入試で 10.0%の増加、続く一般入試でも 9.7%の増加と順調に志願者を集めることができた。

平成 29 年度の学科別の実質競争率は、保健看護学科 6.22 倍、理学療法学科 4.20 倍、臨床検査学科 5.11 倍、はり灸・スポーツトレーナー学科 1.51 倍、ヘルスプロモーション整復学科 1.19 倍であった。また、試験方式別の実質競争率は、推薦入試（指定校制推薦を含む）3.37 倍、一般入試 6.58 倍、センター利用入試 8.46 倍となっている【資料 1-4】。

また、臨床検査学科については、平成 25 年度に開設して以来、今春で 5 年目を迎える。これまでの入試状況を見ると、平成 28 年度のみ志願者が減少した以外は一貫して志願者増となっている。平成 29 年度の試験方式・区分別では、公募制推薦の志願者数は前年の減少から一転して I 期で 41.0%、II 期で 14.6%の増加。一般入試では、前期 A で 21.9%、前期 B で 45.2%、中期も同じく 45.2%（いずれも 2 科目型）の増加となり、実質競争率も公募制推薦入試で 4 倍前後、一般入試では 9 倍前後と相当の高倍率となっている【資料 1-5】。

(イ) 同分野を有する近隣大学との併願状況ならびに競合関係

平成 28 年 8 月に実施された「16 年度第 2 回全統マーク模試」（河合塾）の受験者で本学保健医療学部を志望先として記入した者（当該集計は学部単位）のうちで、本学より志望順位が高いとした臨床検査学科を設置する私立大学の上位 3 校は、森ノ宮医療大学保健医療学部（424 人中 97 人）、川崎医療福祉大学医療技術学部（同 30 人）、神戸常盤大学保健科学部（同 26 人）となっている【資料 1-9】。

また、本学では、受験生の進学意識や進路選択行動を探るため、入学者（毎年実施）ならびに非入学者（不定期に実施）を対象とした調査を実施しており、これらの調査において、競合関係についても調べている。平成28年度に臨床検査学科に入学した学生のうち（有効回答数：54件）、進路選択時に本学が第1志望でなかった者は19人であったが、本学より志望順位が上位であったと答えた大学（複数回答可）で3人以上が挙げた大学は見られなかった。同様に、平成28年度に本学の入学試験に合格しながら、入学しなかった者に対して実施した「非入学者アンケート」（有効回答数：54件、回収率：43.5%）においても実際の進学先がどこであったかとの質問に、本学臨床検査学科合格者で回答が得られた14人のうち香川県立保健医療大学と藤田保健衛生大学が各2人、他は1人ずつという状況であった。一方、「入学者アンケート」において、本学が第1志望であったと答えた者の多くが森ノ宮医療大学や神戸常盤大学を志望校として挙げている。〔資料1-10, 1-11〕

近畿地方において臨床検査学科を設置する大学は多くないが、競合関係が強いと想定される森ノ宮医療大学、神戸常盤大学、神戸学院大学等の受験状況は堅調で、いずれも定員を充足している〔資料1-12〕。

以上のことなどから、臨床検査学科の入学定員を増員しても、定員を充足することに問題はないと考える。

② 学生確保に向けた具体的な取組状況

ア 学生確保のための組織体制

学生確保に関しては、18歳人口の減少、競合校の増加、高大接続改革に向けた取り組みといった様々な課題をかかえている。本学では、これらの諸課題に対応し、アドミッションポリシーに沿った入学生の質的および量的な確保ができるよう、入学試験と学生募集を一体的に統括する組織として、学長のもとに「入試広報センター」を設置し、そのもとに「大学広報部会」、「学部入試部会」、「大学入試センター試験部会」、「AO入試部会」、「大学院入試部会」の5部会を置いて専門的な検討を行っている。その上で、事務部門である入試・広報部に入試広報に関する事務を担当させ、学生募集に関する方針を実行に移している。

イ 各ステークホルダーへの対応

18歳人口の減少期にあっても、選ばれる大学になるよう取り組みを強化するため、受験生、保護者、高校教員等のステークホルダーにとって有意義な情報を継続的に伝達することに努めている。SNS（ソーシャル・ネットワークキング・サービス）の積極的な活用、公式アプリの開設などで、大学からの最新

情報やトピックス、在学生のメッセージ動画などの提供を行っている。

ウ 受験生に向けた取り組み

受験生に対しては、アドミッションポリシー、本学の教育理念や教育の特長を具体的に伝えるオープンキャンパスを春の開催分を含めて年間7回開催している。このうち、9月と10月開催の2回については受験対策講座を実施しているほか、全体を通して入学後の学生生活をイメージできるよう学生スタッフの参加も得て企画運営にあたっている。参加者数は順調に推移しており、この5年間で35.9%の増加となっている。とくに平成28年度は前年に比べて実施回数を1回減らしたにもかかわらず、参加者は増加となった【資料1-13】。

近年、低学年からの参加者が増加傾向にあり、希望進路が必ずしも明確でない参加者も見受けられる。そのための進路相談コーナーを設け、医療に関する幅広い進路の紹介を行っている。

また、資料請求者に対しては、広報紙（年4回発行）を郵送したり、メールニュースにより時期に応じた情報提供に努めている。さらに、SNSの活用として、Facebook、Twitterの公式アカウント開設や動画を利用した広報の展開を行っている。

エ 高校教員、高校生に向けた取り組み

高校教員に対しては、近畿エリアを中心として頻度をあげて高校訪問を行い、信頼関係の構築に努めている。特に近隣校については年間4～5回の訪問、大阪府外の近畿圏所在校でも原則2回の訪問を実施している。訪問時期に応じた情報提供を行うため、高校進路指導教員向けの情報紙（年4回発行）を作成しているほか、進路指導に供するため同意を得られた受験生の成績提供を行っている。これらの取り組みにより、信頼関係の構築が着実に進み、高校側からの情報収集も円滑となり、学生募集のプランニングにも大いに役立っている。

また、平成28年度には、新たな取り組みとして低学年向けの医療分野への興味喚起を目的とした小冊子「医療分野を考える はじめの一步 FIRST STEP」を作成して高等学校に提供したほか、出張講義の講師派遣を積極的に行っている。

オ 保護者、その他社会に向けた取り組み

保護者向けには、8月までのオープンキャンパスにおいて「保護者説明会」を開催しているほか、平成29年度には「保護者向けリーフレット」を作成し、情報提供に努めることとしている。

さまざまな医療資格従事者を養成する大学として、教育研究の成果を社会に還元するため、高校生や中学生がクラブ活動で遭遇するケガへの対処、予防法、さらにトレーニングについてのアドバイスなどをまとめた冊子（B5判20ページ）を平成21年度から毎年度1冊ずつ、ベースボール・マガジン社と共同で制

作している。広告色を出さず、クラブ活動を応援するものとして、これまでに8種類、累計20万部を発行している。

以上の取り組みの結果、志願者を毎年安定的に確保しており、ひきつづき学生確保に万全を期したい。

(2) 人材需要の動向等社会の要請

① 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的

本学は、学則第1条に定めるとおり、「教育基本法にのっとり、広く一般教養を高めるとともに、高い倫理観を養成し、より深い専門知識と技術を教授研究し、国民の保健に対する社会の要望に応えうる技術と能力を備えた人材」を養成することを目的としている。

臨床検査学科では、「広い一般教養・高い倫理観と高度な専門知識・技術をもとに臨床検査を遂行し、チーム医療の一員として社会に役立つ使命感を持った人材の育成に努める」ことを教育研究上の目的に掲げ、これを学則第1条の2第2項第4号で定めている。本学科において養成する人材像は、次の4つの要素からなる。

<臨床検査学科の養成する人材像>

- (ア) 広い教養と奉仕の精神に基づく医療人としての自覚をもって医療に貢献できる人材
- (イ) 病態をよく理解し、適切な臨床検査の実施と評価を通して、臨床に貢献することができる人材
- (ウ) チーム医療の重要性と自らの役割を認識し、協調性をもって医療安全管理に寄与することができる人材
- (エ) 医療現場において臨床検査を科学的に追究し、自らの能力を最大限に発揮することができる人材

② 上記①が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

ア 社会的、地域的な需要の高まり

臨床検査技師は、医療において診断に必要な生体情報を取得するための検査を行う医療専門職であり、近年の医療現場では複数の医療スタッフが連携・協力して治療に取り組む「チーム医療」の体制づくりに欠くことができない。また、医療の高度化、専門化に対応するため、最新かつ高度な医学知識と正確な検査技術が必要とされている。厚生労働省の「医療施設調査・病院報告」によると、臨床検査技師は病院に勤務する医療従事者としては、看護職、医師、理学療法士に次いで多い職種であり、この10年間でその人数は18.6%増加している〔資料2-1〕。

また、病院以外の医療機関や臨床検査センター、さらに医薬品、食品、化粧品、検査機器、環境、ヘルスケア関連などの企業でのニーズも高まっている。

イ 業界団体からの要請

大阪府の臨床検査技師がつくる業界団体「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会」では、医療技術の革新に伴い臨床検査技師の業務が必然的に高度化、複雑化していることから、4年制大学の学部教育で高度な知識と技術を学んだ質の高い臨床検査技師が地域医療に供給されることを求めており、そのような人材を養成する高等教育機関の役割に期待を寄せている。さらに、同業界は、4年制大学において、がんの早期発見と診断に欠くことのできない細胞検査士を養成することも求めている【資料2-2】。本学が臨床検査学科の入学定員を増員し、新たに細胞検査士を養成するという構想は、このような地元の医療業界団体を含む社会的な要請に沿ったものであるといえる。

ウ 地域の医療機関が掲げる「求める人材像」

大阪府下の医療機関が「求める人材像」として公表している臨床検査技師像の例として、株式会社日本医学臨床検査研究所及び済生会中津病院が掲げる「求める人材像」を以下に示す。

<株式会社日本医学臨床検査研究所>

- ・コミュニケーション能力のある方
- ・キャリアアップしたい方
- ・探究心のある方

<済生会中津病院>

- ・新たな価値の創造：大阪府済生会中津病院の歴史・伝統を重んじながらも今までの慣習に捉われずに、違った角度から物事を見て考えて自分の言葉で相手に分かりやすく伝える事ができ、新たな価値を見出せる人
- ・患者さん第一：患者さんに安心・安全で質の高い医療を提供するためには、常日頃こつこつと自己研鑽し、学んだことを即実践することができる人
- ・人間尊重と効率運営：常にお互いを思いやる心を持って接し、職員全員が主役となって病院経営に参画できる人

前ページ①で述べた本学の養成する人材像は、上記した地域の医療機関が求める人材像を包含している。

エ 本学科における求人と就職状況

平成28年度の本学臨床検査学科卒業生（54人）に対する求人数は、204件514人（求人倍率9.5倍）であり、このうち、大阪府を含む近畿圏からの求人は110件165人であった。これらの求人に対して、就職希望者51人中50人（98.0%）が就職した。その内訳は、病院への就職者35人、検査・健診センターへの就職者10人、治験企業への就職者5人であった（平成29年5月15日時点）。この状況からみると、入学定員を50人から60人に増員しても、臨床検査学科卒業生の就職先は、今後も継続的に十分確保することができるといえる【資料2-3】。

オ 病院・事業所を対象とするアンケート調査の概要

今回の収容定員増を実施しても卒業生の就職先の確保は、前述のように十分可能であるといえるが、臨床検査学科の収容定員増を行うにあたり、過去に本学の臨床検査学科、保健看護学科、理学療法学科に対して求人募集実績のある240病院・事業所等を対象として、下記の要領でアンケート調査を実施した。

- 調査目的 平成30年4月予定の本学臨床検査学科収容定員増及び細胞検査士養成課程の導入の構想に関する病院・事業所等の意識を把握すること
- 調査期間 平成29年4月1日～平成29年4月28日
- 調査対象 過去に本学の臨床検査学科、保健看護学科、理学療法学科に対して求人募集のあった全国240の病院・事業所等
- 調査方法 調査対象にアンケート用紙を送付し、回答後、返送してもらう方式により実施
- 回収件数 77病院・事業所等（回収率32.1%）

本調査は、過去に本学の臨床検査学科、保健看護学科、理学療法学科の卒業生に対して求人募集のあった病院・事業所等を対象としており、それらの所在地は関西医療大学卒業生の採用者数が多い近畿2府4県において65.0%を占める。本調査結果に現場の意見を反映させるため、各病院・事業所等の臨床検査技師関連部署責任者（採用関係担当者）をアンケートの送付先とした。また、本調査の参考資料として、本学の就職状況を説明するパンフレット（本学の沿革、教育の理念と特長、就職データ、交通アクセス、学生数等の基本情報等）を同封して郵送した【資料2-4】。

回答が得られた病院・事業所等の所在地としては近畿エリアが全体の77.9%を占めていた。そのうち最も回答が多い（49.4%）のは大阪府であり、本調査では、学生の就職圏の中心となる大阪府の病院・事業所等から多くの意見を聴取できたと考えることができる。また、回答があった施設等の業種としては「病院」が77.9%と最も多い割合を占め、そのうち76.7%が病床数200床以上の規模の病院であった。

それらの病院・事業所等から得られた調査結果の一部について、以下に概略を述べる。

(ア) 本学臨床検査学科における細胞検査士の養成

本学臨床検査学科が細胞検査士を養成する教育課程を導入する構想に対しては、回答が得られた全ての病院・事業所等が「賛同できる」としており、本構想が医療現場から強い支持を受けていることが示された。

(イ) 本学臨床検査学科の入学定員増

本学作業療法学科が入学定員を増員する構想に対しては、回答が得られた全ての病院・事業所等の90.7%が「賛同できる」としており、本構想が多く病院・事業所等から支持されていることが示された。

(ウ) 本学臨床検査学科卒業生の採用意向

本学臨床検査学科卒業生の将来的な採用意向については、回答が得られた病院・事業所等の97.3%で「採用したいと思う」との意見であった。

採用意向を示した病院・事業所等を種類別にみると、「病院」からの採用意向が77.4%、次いで「検査センター」が13.3%であった。

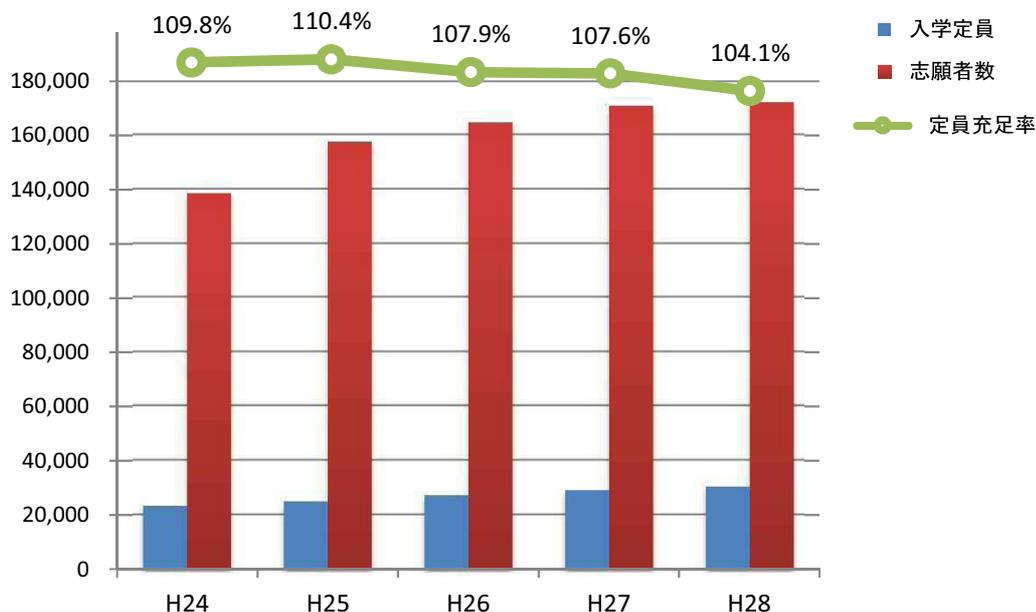
(エ) 本学臨床検査学科で養成する細胞検査士の採用意向

本学臨床検査学科で養成する細胞検査士を「採用したいと思う」と回答した病院・事業所等は86.9%であった。

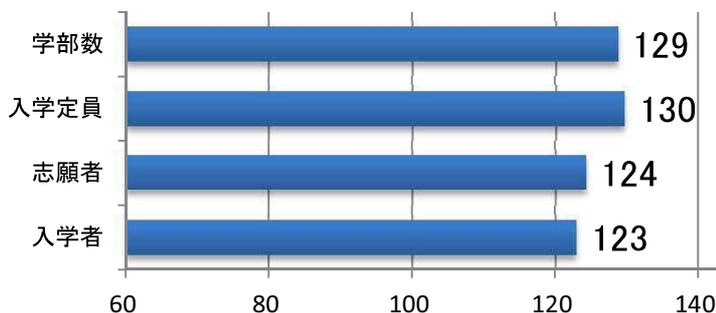
採用意向を示した病院・事業所等を種類別にみると、「病院」が76.4%、次いで「検査センター」が12.7%であった。

以上のことから、4年制大学において、技術革新等に伴う医療の高度化、専門化、複雑化に対応することのできる資質と能力をもつ臨床検査技師をより多く養成すること、並びに、同じく4年制大学において、がんの早期発見と診断に対する高度な知識と技術を持つ細胞検査士を養成することは、大阪府臨床検査技師会を含む地域社会からの要請を十分に踏まえた構想であるといえる。

過去5年間の保健系学部の入学定員、志願者数の推移



保健系学部の入試動向（平成24年度を100とした場合の指数）



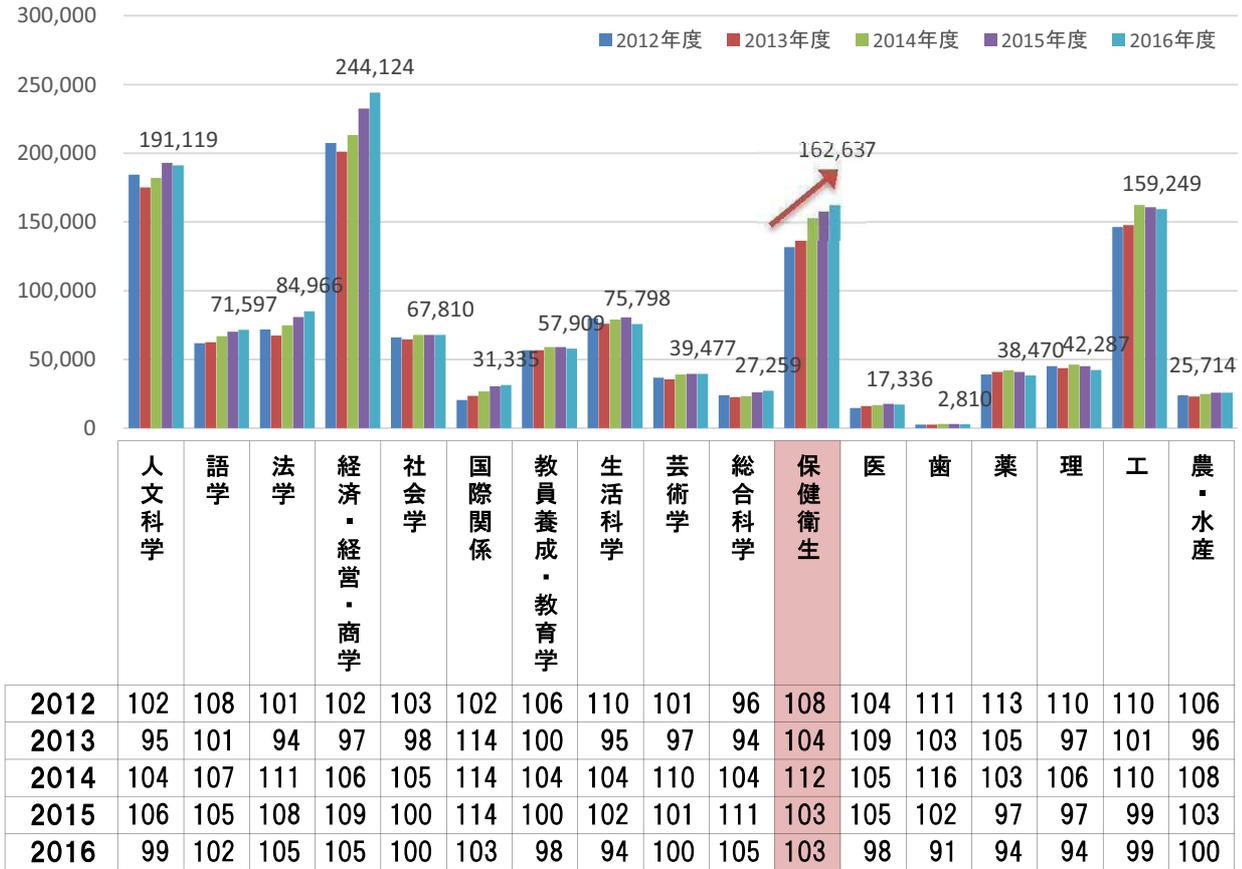
保健系学部の入試状況

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
学部数	154	161	175	192	198
入学定員 (a)	23,414	24,734	27,033	28,998	30,330
志願者数	138,556	157,627	164,659	170,602	172,040
受験者数 (b)	133,595	152,437	158,154	163,950	165,349
合格者数 (c)	46,612	50,020	56,334	61,599	63,762
入学者数 (d)	25,708	27,307	29,156	31,206	31,584
実質競争率 (b/c)	2.87	3.05	2.81	2.66	2.59
定員充足率 (d/a)	109.8%	110.4%	107.9%	107.6%	104.1%

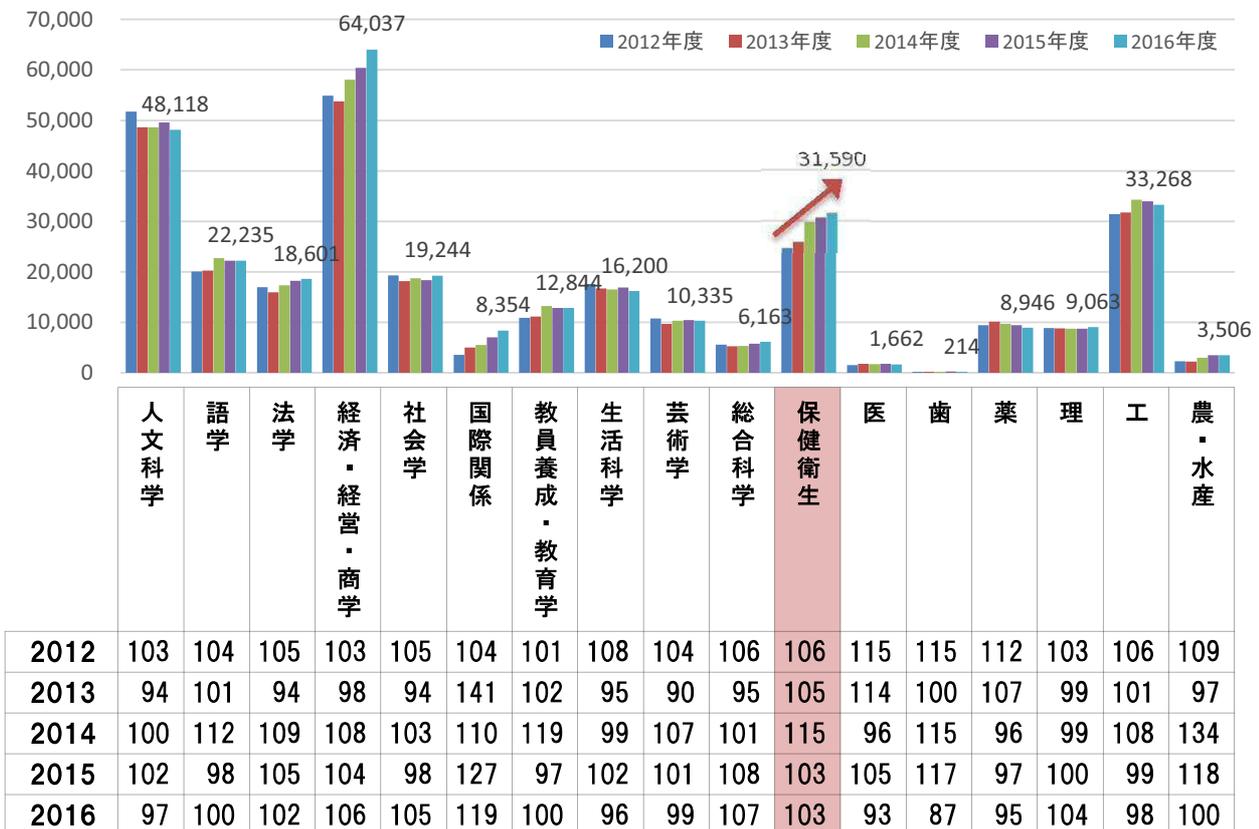
出典：日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」平成24～28年度版

模試における学問系統別志望動向の推移（全国）

資料1-2



模試における学問系統別志望動向の推移（近畿）



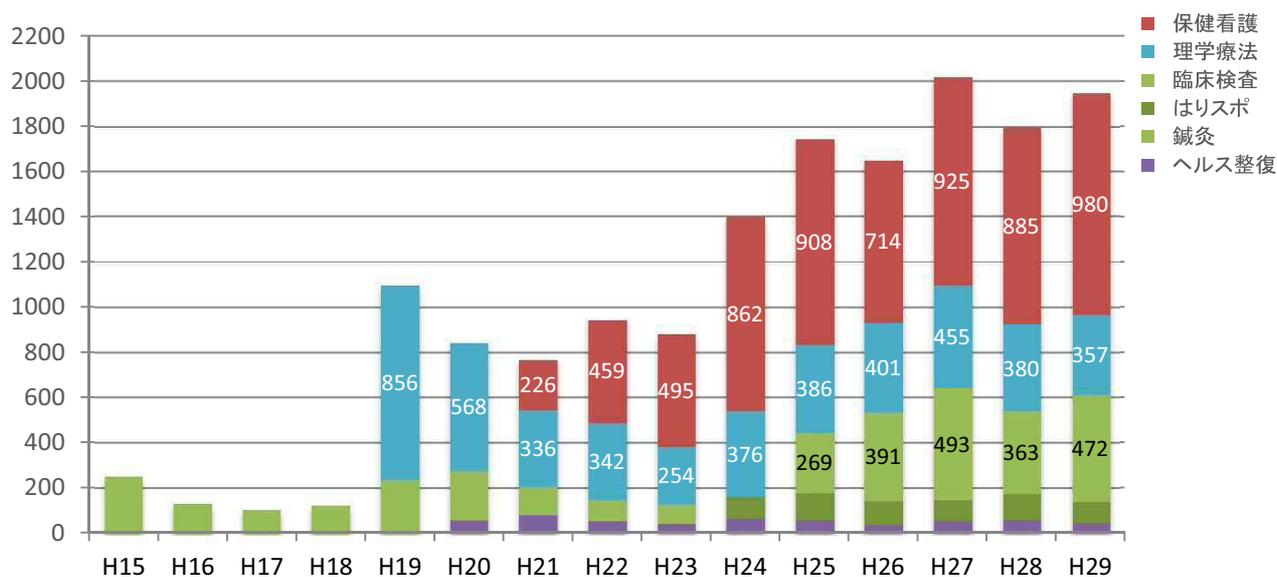
グラフの中の数値は2016年度の志望者数、表の数値は対前年指数。 2012～2016年度進研模試 高3生・高卒生総合学力記述模試・7月

平成25年度以降における臨床検査技師養成学科の新増設大学一覧

資料1-3

設置年	大学名	学部名	学科(専攻)名	入学定員	所在地	備考
H25.4	群馬パース大学	保健科	検査技術	60	群馬県高崎市	
	国際医療福祉大学	福岡保健医療	医学検査	80	福岡県大川市	
	関西医療大学	福岡保健医療	臨床検査	50	大阪府泉南郡	
H26.4	つくば国際大学	医療保健	臨床検査	80	茨城県土浦市	
	東京工科大学	医療保健	臨床検査	80	東京都大田区	
	東海学院大学	健康福祉	管理栄養	80	岐阜県各務原市	
H27.4	九州保健福祉大学	生命医科	生命医科	60	宮崎県延岡市	
H28.4	国際医療福祉大学	成田保健医療	医学検査	80	千葉県成田市	
	森ノ宮医療大学	保健医療	臨床検査	60	大阪府大阪市	
H29.4	北陸大学	医療保健	医療技術	60	石川県金沢市	
	川崎医療福祉大学	医療技術	臨床検査	60	岡山県倉敷市	

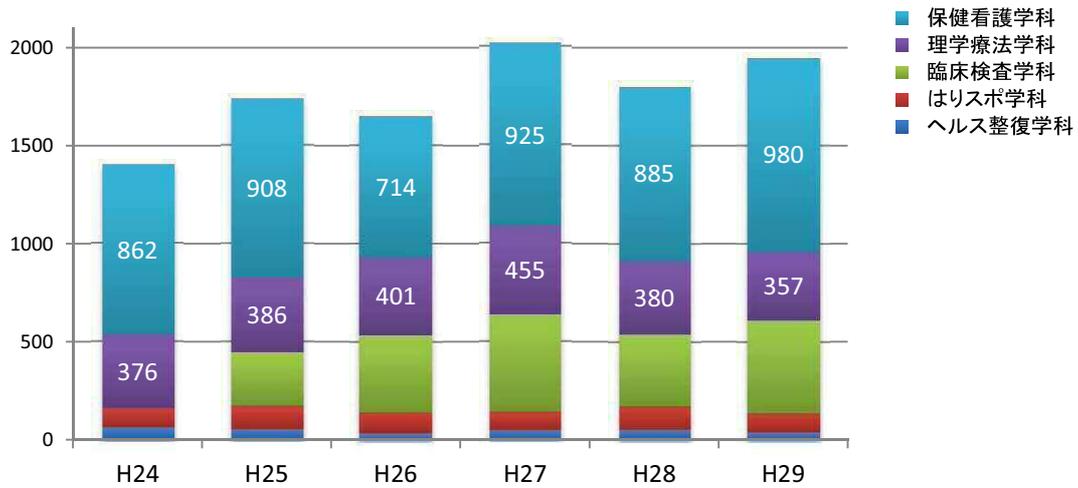
出典：旺文社「蛍雪時代」ならびに各大学ホームページ等を参考にして作成



学科設置等の変遷

年度	事項
2003 (H15)	関西鍼灸大学 開学
2004 (H16)	
2005 (H17)	
2006 (H18)	
2007 (H19)	理学療法学科 設置 大学名変更
2008 (H20)	ヘルスプロモーション整復学科 設置
2009 (H21)	保健看護学科 設置
2010 (H22)	
2011 (H23)	
2012 (H24)	鍼灸学科をはり灸・スポーツトレーナー学科に 名称変更、 50人に定員減
2013 (H25)	臨床検査学科 設置
2014 (H26)	
2015 (H27)	保健看護学科 90人に定員増 理学療法学科 60人に定員増
2016 (H28)	

過去6年間の学科別志願者数の推移

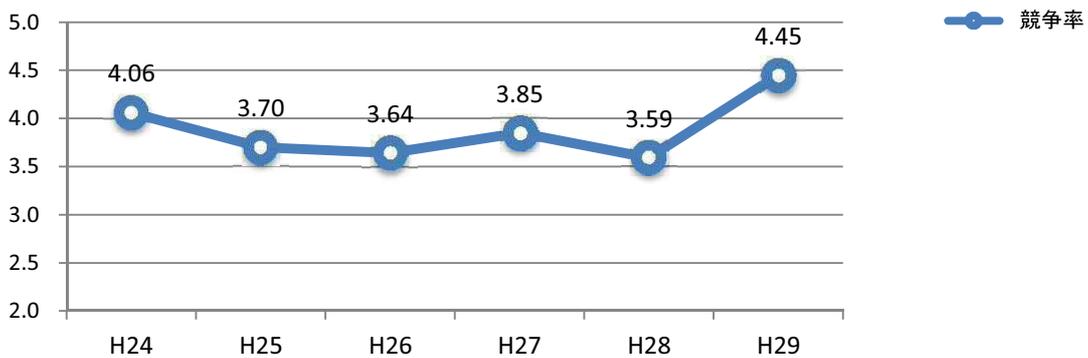


学科別志願者数の推移

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
保健看護学科	862	908	714	925	885	980
理学療法学科	376	386	401	455	380	357
臨床検査学科	-	269	391	493	363	472
はり灸・スポーツトレーナー学科	99	120	107	93	119	95
ヘルスプロモーション整復学科	65	59	38	55	58	45
合計	1,402	1,742	1,651	2,021	1,805	1,949

集計は第1志望のみ的人数。
同一日程で複数方式を併願した場合でも1人としてカウント。

過去6年間の実質競争率(大学全体)の推移

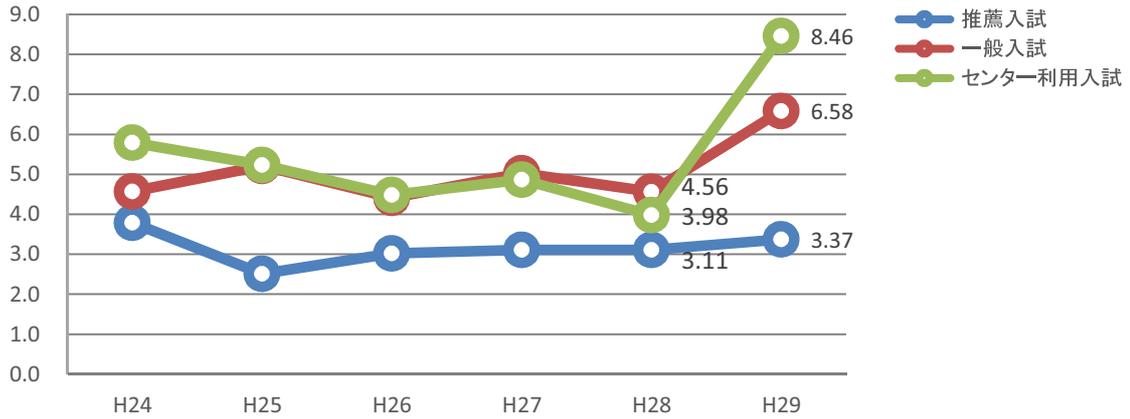


学科別競争率の推移

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
保健看護学科	5.13	5.68	4.31	4.98	5.09	6.22
理学療法学科	5.53	4.47	4.40	4.20	3.56	4.20
臨床検査学科	-	2.70	4.14	4.36	3.40	5.11
はり灸・スポーツトレーナー学科	1.56	1.57	1.58	1.32	1.71	1.51
ヘルスプロモーション整復学科	1.49	1.24	1.12	1.26	1.33	1.19
大学全体	4.06	3.70	3.64	3.85	3.59	4.45

実質競争率 = 受験者数 / 合格者数
集計は第1志望のみ的人数。

過去6年間の試験方式別実質競争率(大学全体)の推移

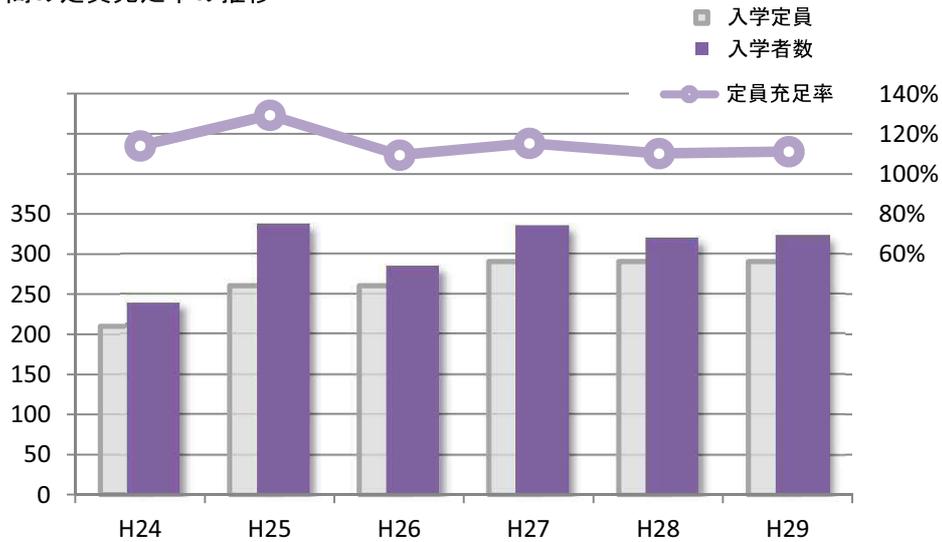


試験方式別競争率の推移

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
推薦入試	3.79	2.51	3.02	3.11	3.11	3.37
一般入試	4.57	5.21	4.41	5.03	4.56	6.58
センター利用入試	5.79	5.23	4.48	4.87	3.98	8.46
全体	4.06	3.70	3.64	3.85	3.59	4.45

実質競争率 = 受験者数 / 合格者数

過去6年間の定員充足率の推移

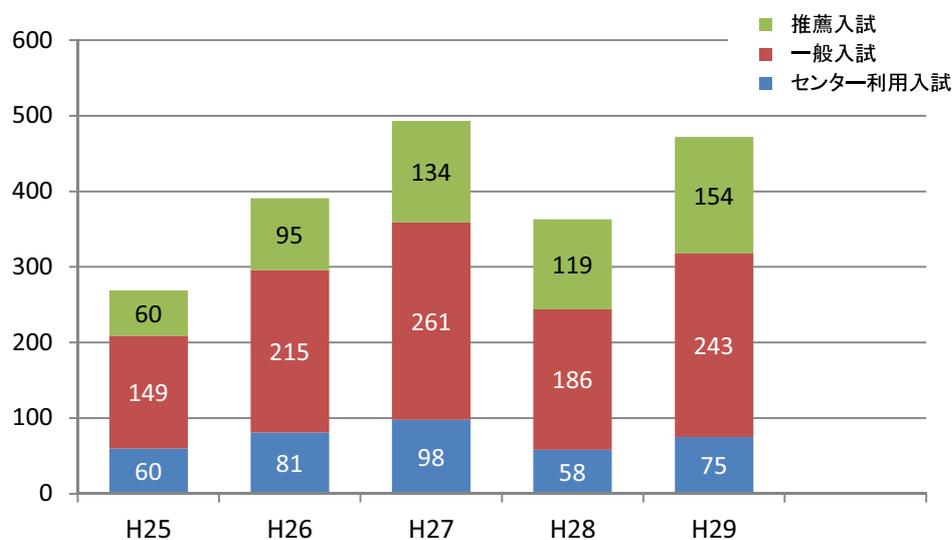


定員充足率の推移

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
保健看護学科	115.0	118.8	102.5	111.1	112.2	112.2
理学療法学科	112.5	140.0	125.0	115.0	115.0	105.0
臨床検査学科	-	138.0	114.0	118.0	116.0	118.0
はり灸・スポーツトレーナー学科	116.0	128.0	118.0	118.0	112.0	114.0
ヘルスポモーション整復学科	112.5	132.5	92.5	120.0	90.0	107.5
大学全体	114.3	129.6	109.6	115.5	110.3	111.4

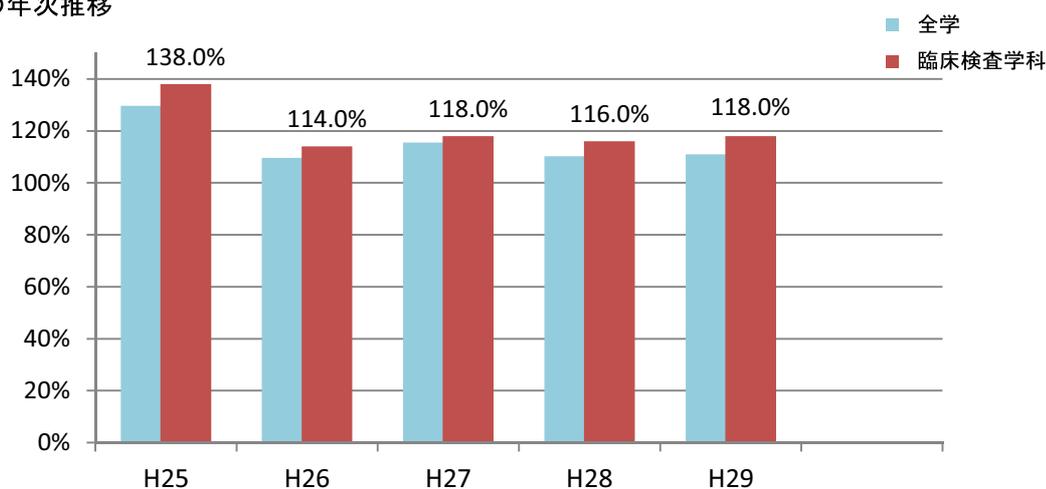
定員充足率 = 入学者数 / 入学定員

志願者数の年次推移



一般入試の同一試験日において複数方式を併願していても1人としてカウントしています。

定員充足率の年次推移



実質競争率の年次推移

年度	倍率	備考
平成25年度	2.70倍	
平成26年度	4.14倍	
平成27年度	4.36倍	
平成28年度	3.40倍	
平成29年度	5.11倍	

倍率＝総受験者数／総合格者数

本学臨床検査学科の入試状況の概要

		募集 人数	志願者		受験者 (a)	合格者 (b)	競争率 (a/b)	入学者
				増減				
平成25年度	推薦	25	51 (30)		50 (30)	34 (22)	1.5	29 (19)
	一般	18	149 (89)		140 (85)	42 (28)	3.3	24 (15)
	センター	5	60 (46)		60 (46)	13 (12)	4.6	2 (2)
	AO	2	9 (4)		9 (4)	7 (3)	1.3	7 (3)
	合計	50	269 (169)		259 (165)	96 (65)	2.7	62 (39)
平成26年度	推薦	25	95 (49)	44	93 (48)	40 (22)	2.3	35 (21)
	一般	20	215 (133)	66	203 (126)	34 (23)	6.0	18 (10)
	センター	5	81 (55)	21	81 (55)	17 (12)	4.8	4 (2)
	合計	50	391 (237)	131	377 (229)	91 (57)	4.1	57 (33)
平成27年度	推薦	25	134 (80)	39	132 (79)	43 (30)	3.1	35 (23)
	一般	20	261 (156)	46	236 (140)	41 (22)	5.8	23 (13)
	センター	5	98 (69)	17	98 (69)	23 (18)	4.3	1 (1)
	合計	50	493 (305)	102	466 (288)	107 (70)	4.4	59 (37)
平成28年度	推薦	25	119 (59)	-15	116 (58)	42 (23)	2.8	37 (21)
	一般	20	186 (90)	-75	169 (82)	42 (26)	4.0	18 (9)
	センター	5	58 (39)	-40	58 (39)	17 (12)	3.4	3 (2)
	合計	50	363 (188)	-130	343 (179)	101 (61)	3.4	58 (32)
平成29年度	推薦	25	154 (96)	35	152 (94)	48 (33)	3.2	42 (28)
	一般	20	243 (137)	57	218 (126)	29 (21)	7.5	16 (11)
	センター	5	75 (49)	17	75 (49)	10 (7)	7.5	1 (0)
	合計	50	472 (282)	109	445 (269)	87 (61)	5.1	59 (39)

()内は女子内数

注) 「推薦」は、公募制推薦Ⅰ・Ⅱ期、指定校制、校友子弟制Ⅰ・Ⅱ期の志願者数合計
「一般」は、一般入試全日程の志願者数合計
「センター」は、センター利用入試全日程の志願者数合計
同一の試験区分・日程で複数の方式を併願していても1人でカウント
集計は、第1志望のみの数値で、第2志望以下での入学者は含まない。

本学臨床検査学科の入試状況（試験方式別）

平成29年度（臨床検査学科・第1志望のみ）

		募集 人数	志願者		受験者 (a)	合格者 (b)	競争率 (a/b)	合格最低点		
				増減						
一般入試	前期 A日程	2科目型	16	89 (53)	16	89 (53)	10 (6)	8.9	151/200	
		センター併用方式		20 (12)		20 (12)	4 (4)	5.0	298/400	
	前期 B日程	2科目型		61 (37)	19	59 (35)	6 (5)	9.8	147/200	
		センター併用方式		13 (8)		11 (6)	4 (2)	2.8	299/400	
	中期	2科目型		2	61 (34)	19	47 (26)	7 (6)	6.7	151/200
		センター併用方式			11 (7)	3	9 (6)	3 (2)	3.0	305/400
後期	2科目型	2	32 (13)	3	23 (12)	2 (1)	11.5	148/200		
	センター併用方式		4 (2)	2	2 (2)	1 (1)	2.0	-		
センター利用入試	前期	3	49 (33)	11	49 (33)	5 (4)	9.8	234/300		
	中期	1	18 (11)	5	18 (11)	4 (2)	4.5	162/200		
	後期	1	8 (5)	1	8 (5)	1 (1)	8.0	-		
推薦入試	公募制	I 期	14	86 (53)	25	86 (53)	21 (15)	4.1	168/250	
		II 期	3	55 (34)	7	53 (32)	14 (9)	3.8	174/250	
	指定校制	8	13 (9)	4	13 (9)	13 (9)	1.0	-		
	校友子弟制	I 期	若干	0 (0)	-1				-	
		II 期		0 (0)	0				-	

()内は女子内数

平成28年度（臨床検査学科・第1志望のみ）

		募集 人数	志願者		受験者 (a)	合格者 (b)	競争率 (a/b)	合格最低点		
				増減						
一般入試	前期 A日程	2科目型	16	73 (40)	-19	70 (40)	15 (10)	4.7	154/200	
		前期 B日程		2科目型	42 (21)	-18	38 (18)	7 (6)	5.4	151/200
	中期	2科目型		2	42 (21)	-23	38 (18)	13 (7)	2.9	137/200
		センター併用方式			8 (5)	-9	7 (4)	3 (1)	2.3	304/400
	後期	2科目型		2	29 (8)	-15	23 (6)	7 (3)	3.3	129/200
		センター併用方式			2 (1)	-5	2 (1)	1 (1)	2.0	-
センター利用入試	前期	3	38 (24)	-19	38 (24)	11 (7)	3.5	158/200		
	中期	1	13 (11)	-15	13 (11)	3 (2)	4.3	159/200		
	後期	1	7 (4)	-6	7 (4)	3 (3)	2.3	154/200		
推薦入試	公募制	I 期	14	61 (29)	-9	59 (29)	19 (11)	3.1	126/200	
		II 期	3	48 (25)	-1	47 (24)	13 (7)	3.6	137/200	
	指定校制	8	9 (5)	-6	9 (5)	9 (5)	1.0	-		
	校友子弟制	I 期	若干	1 (0)	1	1 (0)	1 (0)	1.0	-	
		II 期		0 (0)	0				-	

()内は女子内数

平成27年度（臨床検査学科・第1志望のみ）

	募集 人数	志願者		受験者 (a)	合格者 (b)	競争率 (a/b)	合格最低点	
			増減					
一般入試	前期 A日程 2科目型	16	92 (57)	10	88 (56)	12 (8)	7.3	145/200
	前期 B日程 2科目型		60 (33)	10	58 (33)	9 (3)	6.4	153/200
	中期 2科目型	2	65 (43)	20	51 (30)	10 (8)	5.1	141/200
			センター併用方式	17 (14)	5	11 (9)	1 (1)	11.0
	後期 2科目型	2	44 (23)	6	39 (21)	8 (3)	4.9	158/200
			センター併用方式	7 (5)	-3	6 (4)	2 (0)	3.0
センター利用入試	前期	3	57 (36)	-2	57 (36)	14 (10)	4.1	158/200
	中期	1	28 (25)	16	28 (25)	7 (7)	4.0	158/200
	後期	1	13 (8)	3	13 (8)	2 (1)	6.5	157/200
推薦入試	公募制 I 期	14	70 (41)	22	70 (41)	18 (13)	3.9	141/200
		3	49 (27)	13	47 (26)	10 (5)	4.7	141/200
	指定校制	8	15 (12)	4	15 (12)	15 (12)	1.0	-
	校友子弟制 I 期	若干	0 (0)	0				-
			0 (0)	0				-

()内は女子内数

平成26年度（臨床検査学科・第1志望のみ）

	募集 人数	志願者		受験者 (a)	合格者 (b)	競争率 (a/b)	合格最低点	
			増減					
一般入試	前期 A日程 2科目型	16	82 (48)	23	79 (46)	12 (7)	6.6	155/200
	前期 B日程 2科目型		50 (32)	22	50 (32)	5 (4)	10.0	140/200
	中期 2科目型	2	45 (27)	16	39 (24)	9 (5)	4.3	147/200
			センター併用方式	12 (8)	2	11 (7)	2 (2)	5.5
	後期 2科目型	2	38 (26)	5	35 (24)	8 (7)	4.4	145/200
			センター併用方式	10 (9)	6	9 (8)	1 (1)	9.0
センター利用入試	前期	3	59 (41)	22	59 (41)	15 (10)	3.9	151/200
	中期	1	12 (7)	-2	12 (7)	0 (0)		-
	後期	1	10 (7)	1	10 (7)	2 (2)	5.0	149/200
推薦入試	公募制 I 期	14	48 (22)	28	48 (22)	22 (10)	2.2	127/200
		3	36 (19)	22	34 (18)	7 (4)	4.9	133/200
	指定校制	8	11 (8)	-5	11 (8)	11 (8)	1.0	-
	校友子弟制 I 期	若干	0 (0)	0				-
			0 (0)	0				-

()内は女子内数

平成25年度（臨床検査学科・第1志望のみ）

	募集 人数	志願者		受験者 (a)	合格者 (b)	競争率 (a/b)	合格最低点		
			増減						
一般入試	前期 A日程 2科目型	14	37 (16)		35 (15)	12 (7)	2.9	111/200	
	前期 B日程 2科目型		38 (20)		37 (19)	5 (5)	7.4	116/200	
	中期 2科目型	2	41 (22)		34 (19)	3 (1)	11.3	148/200	
			センター併用方式	8 (8)		7 (7)	0 (0)		-
	後期 2科目型	2	40 (22)		36 (18)	4 (2)	9.0	137/200	
			センター併用方式	7 (4)		6 (3)	0 (0)		-
センター利用入試	前期	3	37 (28)		37 (28)	10 (9)	3.7	145/200	
	中期	1	14 (11)		14 (11)	3 (3)	4.7	162/200	
	後期	1	9 (7)		9 (7)	0 (0)		163/200	
推薦入試	公募制 I 期	14	20 (13)		20 (13)	12 (9)	1.7	107/200	
		3	14 (6)		13 (6)	5 (2)	2.6	127/200	
	指定校制	8	16 (10)		16 (10)	16 (10)	1.0	-	
	校友子弟制 I 期	若干	0 (0)						-
			1 (1)						-
AO選抜	A 日程	2	7 (3)		7 (3)	7 (3)	1.0	-	
	B 日程		2 (1)		2 (1)	0 (0)		-	

()内は女子内数

● 大学

設置者	大学名	学部名	学科(専攻等)名	入学定員	備考
国立	京都府 京都大学	医学部	人間健康科学科 総合医療科学コース		入学定員は、 学科全体で100
	大阪府 大阪大学	医学部	保健学科 (検査技術科学専攻)	40	
	兵庫県 神戸大学	医学部	保健学科 (検査技術科学専攻)	40	
私立	滋賀県 長浜バイオ大学	バイオサイエンス学部	バイオサイエンス学科ほか (臨床検査学プログラム)	(30)	
	大阪府 関西医療大学	保健医療学部	臨床検査学科	50	
		森ノ宮医療大学	保健医療学部	臨床検査学科	60
	兵庫県 神戸学院大学	栄養学部	栄養学科 (生命栄養学専攻)	65	
		神戸常盤大学	保健科学部	医療検査学科	80
	奈良県 天理医療大学	医療学部	臨床検査学科	30	

● 専修学校

設置者	学校名	学科名	入学定員	修業年限	備考
私立	京都府 京都保健衛生専門学校	第一臨床検査学科	40	昼3年	
		第二臨床検査学科	40	夜4年	
大阪府	大阪医療技術学園専門学校	臨床検査技師科	40	昼3年	
	大阪行岡医療専門学校長柄校	臨床検査科	40	昼3年	
	日本医療学院専門学校	臨床検査技師学科	80	昼3年	

● 臨床検査系学科

河合塾

	大阪府内	大阪府外
52.5		
50.0	関西医療大	
47.5	森ノ宮医療大(2科目)	
45.0	森ノ宮医療大(3科目)	神戸学院大(中期)
42.5		長浜バイオ大
40.0		神戸学院大(前期) 神戸常盤大
37.5		

進研模試

	大阪府内	大阪府外
56		
55	関西医療大	
54		
53		神戸学院大
52	森ノ宮医療大	
51		長浜バイオ大 神戸常盤大
50		

● 看護系学科

河合塾

	大阪府内	大阪府外
57.5		同志社女子大(前期2)
55.0		同志社女子大(前期3) 畿央大(前期2)
52.5	大阪医科大	京都橘大(前期B) 佛教大 神戸女子大(前期A2)
50.0	関西医療大 摂南大(前期B) 千里金蘭大(前期B) 大和大	京都橘大(前期A) 甲南女子大(A日程) 神戸女子大(前期A3) 兵庫医療大 武庫川女子大 畿央大(前期3)
47.5	摂南大(前期A) 千里金蘭大(前期A) 森ノ宮医療大	京都橘大(前期C) 関西福祉大 甲南女子大(B・C) 園田学園女子大
45.0	藍野大(前期2)	神戸常盤大 兵庫大 奈良学園大(前期2)
42.5	藍野大(前期3) 梅花女子大	京都看護大 京都光華女子大 奈良学園大(前期3)
40.0	大阪青山大 四條畷学園大 太成学院大	明治国際医療大 関西国際大 姫路大
37.5		聖泉大 京都学園大 関西看護医療大
35.0	宝塚大	姫路獨協大

平成28年度入試の結果データを基にして、同年入試における合格可能性50%に相当する「河合塾・全統模試」の偏差値

進研模試

	大阪府内	大阪府外
62		同志社女子大(前期)
61		京都橘大(前期B・C) 畿央大(前期2A)
60	大阪医科大	京都橘大(前期A) 佛教大 甲南女子大
59		
58		神戸女子大 園田学園女子大 兵庫医療大 武庫川女子大 畿央大(前期3A)
57	関西医療大 摂南大(前期B) 千里金蘭大(前期B) 大和大	
56		
55	摂南大(前期A) 千里金蘭大(前期A)	
54	森ノ宮医療大	関西福祉大 兵庫大
53	藍野大	京都光華女子大 関西国際大 神戸常盤大 奈良学園大(前期2・3)
52	梅花女子大	京都看護大
51		姫路大
50		
49	大阪青山大 太成学院大	姫路獨協大
48	四條畷学園大 宝塚大	京都学園大 関西看護医療大
47		
46		聖泉大 明治国際医療大

合格可能性60%に相当する「進研模試」総合学力マーク模試の平成28年6月実施分の偏差値

● 理学療法学科

河合塾

	大阪府内	大阪府外
55.0		佛教大 畿央大(前期2)
52.5		兵庫医療大(前期B)
50.0		京都橘大(前期B) 神戸学院大(前期2) 兵庫医療大(前期A) 畿央大(前期3)
47.5	森ノ宮医療大	京都橘大(前期A・C)
45.0	関西医療大 大阪電気通信大(理系) 大和大	甲南女子大 神戸学院大(前期3) 姫路獨協大
42.5	藍野大 大阪河崎リハビリ大 大阪電気通信大(文系) 大阪保健医療大 四條畷学園大	甲南女子大(A3) 宝塚医療大
40.0	大阪人間科学大	
37.5	大阪行岡医療大 関西福祉科学大(A2)	神戸国際大
35.0	関西福祉科学大(A3)	

進研模試

	大阪府内	大阪府外
63		
62		畿央大(前期2)
61		畿央大(前期3)
60	関西医療大(前期2)	佛教大 兵庫医療大(前期B)
59		
58	関西医療大(前期3)	京都橘大(前期ABC) 甲南女子大 兵庫医療大(前期A)
57	大和大	
56		
55		
54		
53	藍野大 四條畷学園大 森ノ宮医療大	神戸学院大 宝塚医療大 姫路獨協大
52	大阪電気通信大(文系) 関西福祉科学大(A2)	神戸国際大
51	大阪河崎リハビリ大 大阪電気通信大(理系)	
50		
49	関西福祉科学大(A3)	
48		
47	大阪行岡医療大 大阪人間科学大	

● 鍼灸・柔整系学科

河合塾

	大阪府内	大阪府外
45.0		
42.5	関西医療大(はり灸)	
40.0	関西医療大(へ整復)	宝塚医療大(柔整)
37.5		
35.0		宝塚医療大(鍼灸)

進研模試

	大阪府内	大阪府外
48		
47	関西医療大(へ整復)	
46	関西医療大(はり灸) 森ノ宮医療大	宝塚医療大(柔整) 宝塚医療大(鍼灸)
45		
44		
43		明治国際医療大(鍼灸) 明治国際医療大(柔整)

平成28年度入試の結果データを基にして、同年入試における合格可能性50%に相当する「河合塾・全統模試」の偏差値

合格可能性60%に相当する「進研模試」総合学力マーク模試の平成28年6月実施分の偏差値



	平成25年度				平成26年度				平成27年度			
	男	女	不明	合計	男	女	不明	合計	男	女	不明	合計
3年生	2,591	5,072	41	7,704	2,960	5,601	73	8,634	3,133	5,808	111	9,052
2年生	1,690	3,470	21	5,181	1,945	3,798	84	5,827	2,114	4,547	89	6,750
1年生	573	1,175	3	1,751	748	1,614	39	2,401	898	2,068	65	3,031
既卒者・その他	586	759	41	1,386	538	670	68	1,276	520	720	70	1,310
合計	5,440	10,476	106	16,022	6,191	11,683	264	18,138	6,665	13,143	335	20,143

平成28年度 入学者アンケート集計

(抜粋)

1	学科比較
5	経年比較
23	保健看護学科
29	理学療法学科
37	臨床検査学科
45	はり灸・スポーツトレーナー学科
53	ヘルスプロモーション整復学科

関西医療大学

Contents

1	学科比較
1	プロフィール
2	進学行動の時期について
3	オープンキャンパスについて
4	受験活動中の接触メディア等について
4	経年比較
5	進学行動の時期について
10	影響を受けたメディアについて
15	「優れている」と感じた点
19	本学への志望順位について
20	競合校の状況について
23	保健看護学科
29	理学療法学科
37	臨床検査学科
45	はり灸・スポーツトレーナー学科
53	ヘルスプロモーション整復学科
付	「進路決定プロセスに関するアンケート2016」調査票用紙

入学者アンケート

調査時期 平成28年4月(第2週)

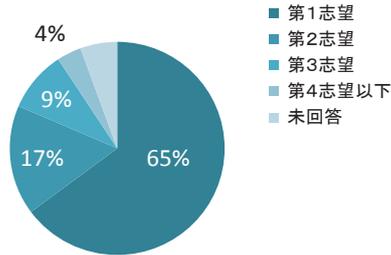
調査方法 ガイダンス時に無記名調査票を配布し、別途提出してもらう形式で回収

調査対象 各学科新入生 (ただし、一部留年生が含まれている)

調査対象人数ならびに有効回答数については、各学科集計のページに記載

Q4 進路選択時における本学への志望順位

第1志望	35	65%
第2志望	9	17%
第3志望	5	9%
第4志望以下	2	4%
未回答	3	6%



本学より志望順位が上位であった大学等		
順位	大学・専門学校名	人数
1	大阪府立大学	2
	徳島大学	2
	鳥取大学	2
4	神戸大学	1
	北海道大学	1
	群馬大学	1
	岡山大学	1
	琉球大学	1
	奈良県立医科大学	1
	県立広島大学	1
	大阪薬科大学	1
	関西大学	1
	近畿大学	1
	摂南大学	1
	兵庫医療大学	1
	武庫川女子大学	1
	神戸学院大学	1
	天理医療大学	1
	岐阜医療科学大学	1
	藤田保健衛生大学	1
武庫川女子短期大学	1	
大阪ECO動物海洋専門学校	1	

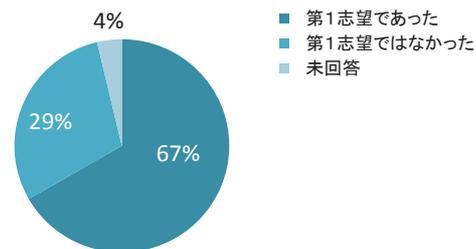
本学より志望順位が下位であった大学等		
順位	大学・専門学校名	人数
1	森ノ宮医療大学	27
	神戸常盤大学	4
	摂南大学	2
2	神戸学院大学	2
	鈴鹿医療科学大学	2
	倉敷芸術科学大学	2
	藍野大学	1
7	追手門学院大学	1
	大阪大谷大学	1
	大阪河崎リハビリテーション大学	1
	大阪人間科学大学	1
	近畿大学	1
	桃山学院大学	1
	畿央大学	1
	天理医療大学	1
	帝京大学	1
	広島国際大学	1
	武庫川女子短期大学	1
	白鳳短期大学	1
	大阪医療技術専門学校	1
清恵会第二医療専門学校	1	
日本医療学院専門学校	1	

校名が明朝体のもは専門学校

進路選択時点での最終的な志望順位に関する質問であり、受験の有無ではありません。

Q5 受験時における本学への志望の割合

第1志望であった	36	67%
第1志望ではなかった	16	30%
未回答	2	4%



Q6 本学以外の受験校

合格した大学等		
	大学(学部・学科)名等	人数
私立	森ノ宮医療大(保健医療・臨床検査)	2
	追手門学院大(経済)	1
	大阪大谷大(薬)	1
	大阪工業大(工・生命工)	1
	四天王寺大(教育・保育)	1
	桃山学院大(経済)	1
	神戸学院大(栄養・生命栄養)	1
	神戸常盤大(臨床検査)	1
	鈴鹿医療科学大(保健衛生・医療栄養)	1
	倉敷芸術科学大(生命科)	1
	武庫川女子短期大学(生活造形)	1
	白鳳短大(総合人間・看護)	1
	不合格であった大学等	
	大学(学部・学科)名等	人数
国立	徳島大(医・保健(検査技術))	2
	鳥取大(医・保健・検査技術科学)	1
公立	大阪府立大(地域保健・総合リハビリテーション(理学療法))	1
	奈良県立医科大(医・看護)	1
	県立広島大(生命環境)	1
私立	森ノ宮医療大(保健医療・臨床検査)	2
	大阪医科大(看護)	1
	大阪薬科大(薬)	1
	関西大(化学生命工)	1
	関西大(法)	1
	近畿大(薬・医療薬)	1
	近畿大(薬・創薬科)	1
	近畿大(農・水産)	1
	摂南大(薬)	1
	同志社女子大(薬)	1
	同志社女子大(看護)	1
	兵庫医療大(薬)	1
	兵庫医療大(リハビリテーション・理学療法)	1
	武庫川女子大(薬)	1
	武庫川女子大(生活環境)	1
	天理医療大(医療・臨床検査)	1
	岐阜医療科学大(保健科・臨床検査)	1
	藤田保健衛生大(医療科・臨床検査)	1
	広島国際大(保健医療)	1

校名が明朝体のものは専門学校

並び順は、原則として国公私立順、受験者数の多い順、近畿(大阪府→以外)、北海道から九州の順で記載

関西医療大学 進路決定プロセスに関するアンケート 2016

このアンケートは、新入生の皆さんの大学への進路決定プロセスについてお伺いするもので、学生募集の段階で受験生の方々にきちんと情報提供できたかどうかについて知るために行うものです。

このアンケートは、無記名であり、結果についてはコンピューターで処理され、統計資料としてのみ利用いたします。また、アンケートの結果は、本学の運営をより良くする目的以外には使用いたしません。より良い大学作りのためにぜひご協力よろしくお願いたします。

F1. あなたの出身は？ 北海道・東北・関東・北陸・中部
近畿(滋賀・京都・大阪・奈良・和歌山・兵庫)・中国・四国・九州

F2. あなたの性別は？ 男・女

Q1. あなたが次のような意識を持ったり行動を取った時期はいつですか？ あてはまる時期を以下のコード表から選んで枠内に番号を書いてください。該当する行動がなかった人は「0」を書いてください。

- ①医療分野の学科に進学したいと考え始めた時期
- ②進学情報誌などで、医療分野の学科のある学校を探し始めた時期
- ③興味を持った学校の資料請求をした時期
- ④本学に関心を持った時期
- ⑤本学を受験校に決めた時期

0. 行動していない	1. 高1以前	2. 高2の1学期	3. 高2の2学期
	4. 高2の3学期	5. 高3の1学期	6. 高3の夏休み
	7. 高3の2学期	8. 高3の3学期	9. 高校卒業後

Q2. あなたが次のような意識を持ったときに、どのような情報から影響を受けましたか？ あてはまるものを以下のコード表から1つ選んで番号を書いてください。

- ①医療分野の学科に進学したいと考え始めた時期
- ②進学情報誌などで、医療分野の学科のある学校を探し始めた時期
- ③興味を持った学校の資料請求をした時期
- ④本学に関心を持った時期
- ⑤出願校を決定したとき

1. 進学情報誌	2. インターネットの進学情報サイト	3. 高校の進路指導室の資料	4. 学外での進学相談会
5. 先輩・友人からの情報	6. 家族・親戚からの情報	7. 高校の進路指導の先生の指導	8. 高校の担任の先生の指導
9. 新聞の情報	10. テレビCM	11. 各学校のホームページ	12. 各学校の学校案内・資料
13. 各学校のオープンキャンパス	14. その他 (具体的にお書き下さい)		

Q7. 本学を選んだ理由や経緯をなるべく詳しく書いてください。

オープンキャンパスについて

Q8. あなたは本学のオープンキャンパスに参加しましたか？（いずれかに○）

1. 参加した

2. 参加しなかった

Q9. あなたは何校のオープンキャンパスに参加しましたか？ 本学も含めてお答えください。（ひとつに○）

1. 0校

2. 1校

3. 2校

4. 3校

5. 4校

6. 5校以上

Q10. 本学以外のオープンキャンパスに、参加したことがあればその学校名を教えてください。

大学・短期大学・専門学校

大学・短期大学・専門学校

大学・短期大学・専門学校

大学・短期大学・専門学校

大学・短期大学・専門学校

Q11. あなたは参加したオープンキャンパスの情報を主に何でチェックしましたか？ひとつだけ選んでください。
（ひとつに○）

1. 進学情報誌

2. インターネットの進学情報サイト

3. 高校の進路指導室

4. 学外での進学相談会

5. 先輩・友人

6. 家族・親戚からの紹介

7. 高校の進路指導の先生

8. 高校の担任の先生

9. 新聞の情報

10. テレビCM

11. 各学校のホームページ

12. 各学校の学校案内・資料

13. 各学校のオープンキャンパス

14. その他()

利用したメディアについて

Q12. あなたが受験活動中に、よく読んだ受験雑誌等は次のどれですか？（3つまで○）

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. 蛍雪時代 | 2. リクナビ進学ブック |
| 3. Benesse マナビジョンブック | 4. 逆引き大学辞典 |
| 5. マイナビ進学ブック | 6. J S 進学ブック |
| 7. 栄冠めざして(河合塾) | 8. 高校生新聞 |
| 9. ドリコムブック | 10. 君はどの大学を選ぶべきか |
| 11. その他（具体的にお書き下さい） |) |
| 12. 読まなかった | |

Q13. あなたが受験活動中に、よくみた進学サイトは次のどれですか？（3つまで○）

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. Benesse マナビジョン | 2. リクナビ進学 |
| 3. マイナビ進学 | 4. 旺文社パスナビ |
| 5. テレメール進学サイト | 6. キャリタス進学 |
| 7. Kei-Net | 8. 看護医療進学ネット |
| 9. J S 日本の学校 | 10. アクセス進学ラボ |
| 11. ベスト進学ネット | 12. 学研進学サイト |
| 13. その他（具体的にお書き下さい） |) |
| 14. 見なかった | |

Q14. あなたが受験活動中に、よく使った勉強系アプリは次のどれですか？（2つまで○）

- | | |
|------------------|-----------|
| 1. Studyplus | 2. 受験サプリー |
| 3. 東進英単語センター1800 | 4. 進研ゼミ |
| 5. i 暗記 | 6. その他（ |
| 7. 使わなかった |) |

質問はこれですべて終了です。ありがとうございました。

平成28年度
非入学者アンケート集計

(抜粋)

関西医療大学

進学活動に関するアンケート

■アンケートの目的

このアンケートは、皆さんが進学活動を通じて感じられた「本学に対してのイメージ」や、進路を決めるまでの検討方法等についてお答えいただくことにより、大学運営の今後より一層の向上を図り、また、後輩となる高校生の方々に、正しく情報をお伝えするための資料とさせていただくことを目的としています。

このアンケートは無記名であり、お答えはすべてコンピュータにより統計的に処理いたします。また、このアンケートは上の目的以外には使用しません。皆さんにご迷惑をおかけすることはありませんので、ありのままをお答えください。

■アンケート記入上のお願い

あまり深く考え込まずにお答えください。(アンケート所要時間は約10分です)

それぞれの質問の指示に従って、回答もれのないようにお願いします。

関西医療大学

5

次にあげる大学の中で、受験したあるいはこれから受験する予定の大学はありますか？
それぞれの大学について、あてはまる番号に○をつけてください。

	受験した	これから するつもり	受験 つもりはない
	↓	↓	↓
(1) 藍野大学	1	2	3
(2) 大阪医科大学	1	2	3
(3) 摂南大学	1	2	3
(4) 森ノ宮医療大学	1	2	3
(5) 大和大学	1	2	3
(6) 神戸常盤大学	1	2	3
(7) 兵庫医療大学	1	2	3
(8) 畿央大学	1	2	3
(9) 国公立大学	1	2	3

【 本学（関西医療大学）への訪問活動について 】

6

あなたは、本学に来られたことがありますか？

いくつでも○

1. オープンキャンパスに参加した
2. 個人的に見学に行った
3. 受験のために行った
4. その他で行ったことがある
5. 行ったことはない

【 本学（関西医療大学）の対応について 】

7

進学活動中に受けた、本学（関西医療大学）の
対応についてどのように思いましたか？
あてはまる番号に○をつけてください。

	非常に そう思う	やや そう思う	どちらとも 言えない	あまり 思わない	まったく 思わない	経験がない ・見ない
	↓	↓	↓	↓	↓	↓
(1) 進学情報誌に掲載されていた学校内容が魅力的だった	5	4	3	2	1	6
(2) 学校案内・パンフレットがわかりやすかった	5	4	3	2	1	6
(3) 学校案内・パンフレットのセンスが良かった	5	4	3	2	1	6
(4) 本学のホームページで知りたい情報が十分得られた	5	4	3	2	1	6
(5) 本学のホームページのセンスが良かった	5	4	3	2	1	6
(6) はじめて学校を訪問した時、迷わず行くことができた	5	4	3	2	1	6
(7) 質問したことについていねいに答えていた	5	4	3	2	1	6
(8) 先生や職員の対応が良かった	5	4	3	2	1	6
(9) 在校生の対応が良かった	5	4	3	2	1	6
(10) オープンキャンパスが良かった	5	4	3	2	1	6

8

本学（関西医療大学）について、どのような大学であると感じていますか？
それぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。

それぞれに1つだけ○

非常に
そう思う
↓
ややそう
思う
↓
どちらとも
言えない
↓
あまりそう
思わない
↓
まったく
思わない

(1) 学校の評判が良い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(2) 就職率が高い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(3) 資格試験の合格率が高い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(4) 学内の施設や設備が充実している	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(5) キャンパスや校舎の雰囲気が良い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(6) 他校と比べて学費が高い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(7) カリキュラムや授業内容が魅力的	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(8) 専門分野で質の高い学習ができる	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(9) 先生が親しみやすい	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(10) 先生の質が高い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(11) 先生が熱心	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(12) 学校のレベルが高い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(13) 授業以外のイベントやクラブ・サークルが充実している	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(14) 立地が良い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(15) 在校生の雰囲気が良い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(16) 就職を支援する体制がしっかりしている	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(17) 学生への面倒見が良い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(18) 学校内で快適に過ごせる	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(19) 実力が身につく	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(20) 在学期間中、楽しい学生時代を過ごせる	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(21) 将来、良い就職ができる	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(22) 学校全体に活力を感じる	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(23) 幅広い知識や教養が身につく	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(24) もし、本学の学生であるとしたら、誇りが持てると思う	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(25) この分野に興味を持つ人がいれば、この学校を勧めたい	5	-	4	-	3	-	2	-	1

9

本学（関西医療大学）を総合的に評価すると、
どれくらいだと思いますか？
あてはまる番号に○をつけてください。

1つだけ○

1. 非常に良い
2. わりと良い
3. やや良い
4. どちらとも言えない
5. やや良くない
6. あまり良くない
7. まったく良くない

10

あなたは、今年4月からどのような進路になりますか？ あてはまる番号に○をつけてください。
また、進学される方は、できるだけ正確に学校名および学部・学科名も教えてください。

1つだけ○

進路が
決まっている

1. 大学に進学する
2. 短大に進学する
3. 専門学校に進学する



学校名

学部・学科名

4. 就職する
5. 浪人する
6. その他 ()

進路が
決まっていない

7. 入試結果を待っている
8. これから受験する
9. その他 (引き続き高校在学を含む)

《質問 10》で

「4」から「9」と答えた人は
《質問 15》に進んでください。

《質問 10》で

「1」から「3」と答えた人は
《質問 11》に進んでください。

最終ページへお願いします。

次のページへお願いします。

● ご注意 ●

ここからは、前ページの《質問 10》で「1. 大学に進学する」、「2. 短大に進学する」、「3. 専門学校に進学する」と答えた人を対象にした質問です。
「4」から「9」と答えた人は、最終ページの《質問 15》に進んでください。

【《質問 10》で答えた「今年4月から入学を予定している学校」について】

11

「4月から入学する学校」を訪問されたことがありますか？

いくつでも○

1. オープンキャンパスに参加した
2. 個人的に見学に行った
3. 受験のために行った
4. その他で行ったことがある
5. 行ったことはない

12

進学活動中に受けた、「4月から入学する学校」の対応についてどのように思いましたか？
あてはまる番号に○をつけてください。

それぞれに1つだけ○

	非常に そう思う	やや そう思う	どちらとも 言えない	あまり 思わない	まったく 思わない	経験が ない ・見て いない
(1) 進学情報誌に掲載されていた学校内容が魅力的だった	5	4	3	2	1	6
(2) 学校案内・パンフレットがわかりやすかった	5	4	3	2	1	6
(3) 学校案内・パンフレットのセンスが良かった	5	4	3	2	1	6
(4) 本学のホームページで知りたい情報が十分得られた	5	4	3	2	1	6
(5) 本学のホームページのセンスが良かった	5	4	3	2	1	6
(6) はじめて学校を訪問した時、迷わず行くことができた	5	4	3	2	1	6
(7) 質問したことについていねいに答えていた	5	4	3	2	1	6
(8) 先生や職員の対応が良かった	5	4	3	2	1	6
(9) 在校生の対応が良かった	5	4	3	2	1	6
(10) オープンキャンパスが良かった	5	4	3	2	1	6

13

「4月から入学する学校」について、どのような学校であると感じていますか？
それぞれ、あてはまる番号に○をつけてください。

それぞれに1つだけ○

非常に
そう思う ↓
ややそう思う ↓
どちらとも
言えない ↓
あまりそう
思わない ↓
まったくそう
思わない ↓

(1) 学校の評判が良い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(2) 就職率が高い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(3) 資格試験の合格率が高い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(4) 学内の施設や設備が充実している	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(5) キャンパスや校舎の雰囲気が良い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(6) 他校と比べて学費が高い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(7) カリキュラムや授業内容が魅力的	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(8) 専門分野で質の高い学習ができる	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(9) 先生が親しみやすい	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(10) 先生の質が高い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(11) 先生が熱心	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(12) 学校のレベルが高い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(13) 授業以外のイベントやクラブ・サークルが充実している	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(14) 立地が良い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(15) 在校生の雰囲気が良い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(16) 就職を支援する体制がしっかりしている	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(17) 学生への面倒見が良い	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(18) 学校内で快適に過ごせる	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(19) 実力が身につく	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(20) 在学期間中、楽しい学生時代を過ごせる	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(21) 将来、良い就職ができる	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(22) 学校全体に活力を感じる	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(23) 幅広い知識や教養が身につく	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(24) この学校の学生であることに、誇りが持てると思う	5	-	4	-	3	-	2	-	1
(25) この分野に興味を持つ人がいれば、この学校を勧めたい	5	-	4	-	3	-	2	-	1

14

「4月から入学する学校」への入学を決意させた理由（本学との違い）はどのようなものですか？
あてはまる番号に○をつけてください。

いくつでも○

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 立地・環境 | 8. 偏差値 |
| 2. 施設・設備 | 9. 学費・奨学金 |
| 3. 授業内容・カリキュラム | 10. クラブ・サークル |
| 4. 学校のサポート体制 | 11. その他 |
| 5. 先生・家族のすすめ | () |
| 6. 就職 | |
| 7. 資格・免許 | |

15

本学（関西医療大学）について、以下のA～Cについて、あてはまる番号に○をつけてください。

- A 本学のこと（存在や名前）をはじめて知ったきっかけは何ですか？
- B 本学を進学先として興味を持ったきっかけは何ですか？
- C 本学に資料請求するために主に利用したものは何ですか？

	A 本学のことを はじめて知った きっかけ	B 進学先として 興味を持った きっかけ	C 資料請求する ために主に 利用したもの
	↓	↓	↓
1. 進学情報誌	1	1	1
2. 進学情報サイト [Web]	2	2	2
3. 大学のホームページ	3	3	3
4. 大学のパンフレットや資料	4	4	4
5. 本学のオープンキャンパス	5	5	5
6. 本学以外の会場での説明会やガイダンス	6	6	6
7. 高校内での説明会やガイダンス	7	7	7
8. 高校の先生	8	8	8
9. 予備校や塾の先生	9	9	9
10. 親やその他の家族	10	10	10
11. 友人、知人、先輩など	11	11	11
12. その他	12	12	12

それぞれに1つだけ○

16

あなたが進学活動中に、よく利用した進学サイトは次のどれですか？
あてはまる番号に○をつけてください。

いくつでも○

- | | | |
|-------------------|--------------|-----------------|
| 1. Benesse マナビジョン | 7. さんぼう進学ネット | 13. 受験サプリ |
| 2. リクナビ進学 | 8. 看護医療進学ネット | 14. その他 |
| 3. マイナビ進学 | 9. Kei-Net | () |
| 4. 旺文社パスナビ | 10. 進学ラボ | |
| 5. テレメール進学サイト | 11. ベスト進学ネット | 15. 進学サイトは見なかった |
| 6. キャリタス進学 | 12. JS日本の学校 | |

お願い

質問は以上です。同封の「謝礼返送用タックシール」に住所、氏名をご記入の上、シールをはがさずに、質問紙と一緒に返信用封筒に入れて、期限に間に合うように投函してください。後日、謝礼をお送りいたします。ご協力ありがとうございました。

過去5年間の近畿圏臨床検査技師養成学科の入試状況

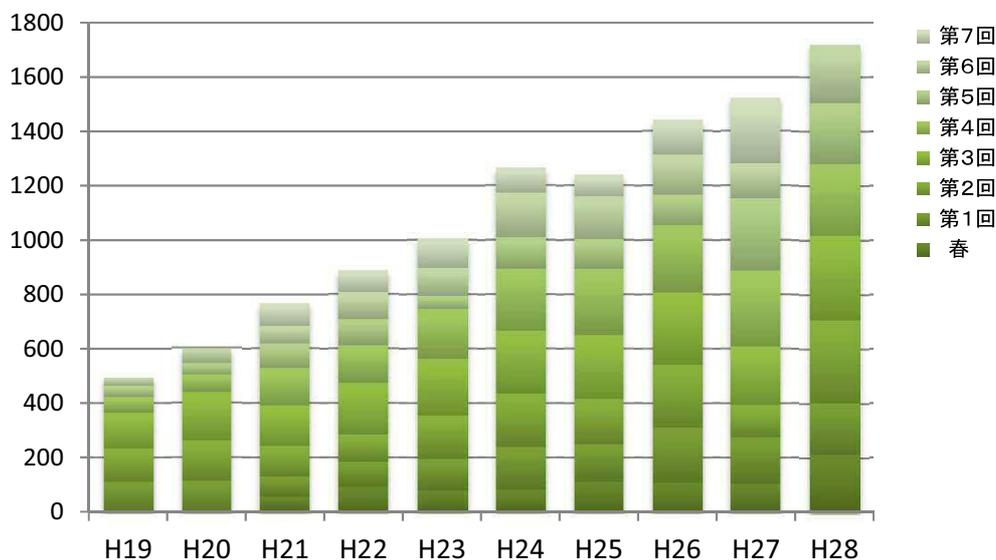
資料1-12

大学名等	方式	2012年				2013年				2014年				2015年				2016年			
		志願者	受験者	合格者	競争率	志願者	受験者	合格者	競争率	志願者	受験者	合格者	競争率	志願者	受験者	合格者	競争率	志願者	受験者	合格者	競争率
関西医療大 保健医療学部 臨床検査学科	公募制推薦Ⅰ期					20	20	14	1.4	48	48	22	2.2	68	68	18	3.8	59	57	19	3.0
	公募制推薦Ⅱ期					14	13	7	1.9	36	34	7	4.9	48	46	10	4.6	47	46	13	3.5
	前期2科目型					87	86	46	1.9	132	129	17	7.6	148	142	21	6.8	114	107	22	4.9
	二 中期2科目型					29	25	4	6.3	45	39	9	4.3	63	49	10	4.9	41	37	13	2.8
	二 後期2科目型					33	29	5	5.8	38	35	8	4.4	43	38	8	4.8	28	22	7	3.1
	セ 中期併用方式					10	8	2	4.0	12	11	2	5.5	17	11	1	11.0	8	7	3	2.3
	セ 後期併用方式					4	2	0		10	9	1	9.0	6	5	2	2.5	2	2	1	2.0
	セ 前期					37	37	10	3.7	59	59	15	3.9	55	55	14	3.9	38	38	11	3.5
	セ 中期					14	14	3	4.7	12	12	0		28	28	7	4.0	13	13	3	4.3
セ 後期					9	9	1	9.0	10	10	2	5.0	13	13	2	6.5	7	7	3	2.3	
森ノ宮医療大 保健医療学部 臨床検査学科	公募推薦前期																	67	66	19	3.5
	公募推薦中期																	35	33	10	3.3
	公募推薦後期																	38	35	10	3.5
	前期3科目型																	64	64	25	2.6
	前期2科目型																	82	80	33	2.4
	二 中期																	63	58	12	4.8
二 後期																	44	43	5	8.6	
神戸学院大 栄養学部 栄養学科	公募制推薦	396	394	92	4.3	324	323	66	4.9	358	358	49	7.3	407	407	100	4.1				
	A日程3科目型	183	177	40	4.4	163	163	39	4.2	212	204	54	3.8	251	247	27	9.1				
	A日程2科目型	291	273	66	4.1	310	310	58	5.3	384	380	60	6.3	227	225	27	8.3				
	B日程	211	206	48	4.3	208	194	24	8.1	266	244	51	4.8	306	277	22	12.6				
	セ 前期日程	77	77	37	2.1	61	61	27	2.3	83	83	38	2.2	68	68	24	2.8				
	セ 後期日程	10	10	4	2.5	11	11	5	2.2	17	17	9	1.9	17	17	8	2.1				
	セ AC日程2科目	60	58	13	4.5	55	55	11	5.0	101	101	19	5.3	51	50	6	8.3				
	セ BC日程	34	31	10	3.1	36	31	3	10.3	51	47	12	3.9	59	53	6	8.8				
	セ AC日程3科目	37	37	9	4.1	30	30	9	3.3	62	59	18	3.3	61	61	8	7.6				
	二 C日程	87	85	34	2.5	134	127	8	15.9	106	93	27	3.4	100	88	16	5.5				
神戸学院大 栄養学部 栄養学科 (生命栄養学専攻)	公募制推薦																	104	104	34	3.1
	前期日程2科目型																	45	44	29	1.5
	前期日程3科目型																	46	45	29	1.6
	中期日程																	52	47	24	2.0
	セ 前期日程併用型2科目																	18	17	12	1.4
	セ 前期日程併用型3科目																	16	15	10	1.5
	セ 中期日程併用型																	24	22	13	1.7
	セ 前期日程																	34	34	20	1.7
	セ 後期日程																	1	1	1	1.0
二 後期日程																	7	7	6	1.2	
神戸常盤大 保健科学部 医療検査学科	公募推薦	94	94	55	1.7	98	98	52	1.9	126	126	52	2.4	110	109	48	2.3	86	86	57	1.5
		120	114	68	1.7	166	165	69	2.4	163	159	56	2.8	171	167	66	2.5	106	102	64	1.6
	セ	61	61	30	2.0	73	73	46	1.6	78	78	49	1.6	65	65	51	1.3	61	61	40	1.5
	セ 2次	61	61	30	2.0	73	73	46	1.6	78	78	49	1.6	65	65	51	1.3	61	61	40	1.5
	二 2次	120	114	68	1.7	166	165	69	2.4	163	159	56	2.8	171	167	66	2.5	106	102	64	1.6
天理医療大 医療学部 臨床検査学科	公募推薦	13	12	11	1.1	16	15	11	1.4	16	16	13	1.2	24	24	17	1.4	18	17	15	1.1
	A日程	54	48	15	3.2																
	セ B日程	19	17	5	3.4	33	27	16	1.7	42	38	15	2.5	31	25	16	1.6	17	11	10	1.1

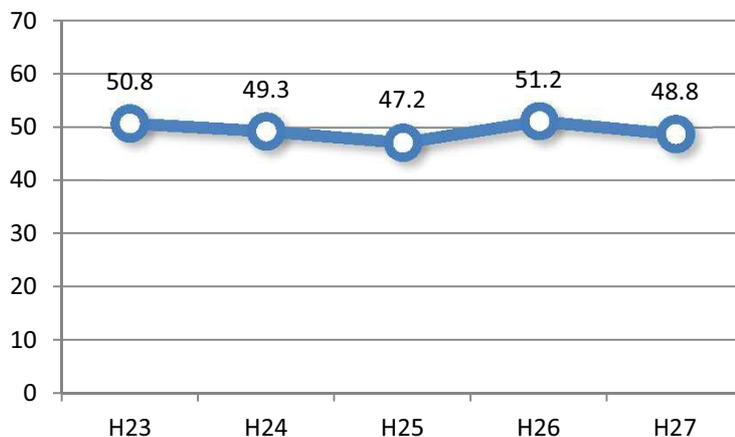
過去5年間のオープンキャンパス参加者と出願状況の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
参加者数	1265 (731)	1238 (704)	1441 (842)	1519 (983)	1719 (1130)
複数回参加者を除いた実人数	1016 (607)	1035 (602)	1178 (721)	1263 (817)	1367 (922)
3年生・既卒者(内数) (a)	761 (425)	746 (404)	818 (481)	861 (526)	934 (603)
実志願者数 (b)	375 (194)	352 (194)	419 (227)	420 (239)	478 (291)
合格者数 (c)	225 (112)	186 (92)	246 (138)	254 (143)	264 (149)
手続者数	215 (106)	176 (86)	234 (129)	232 (127)	245 (134)
入学者数	213 (104)	171 (82)	226 (124)	224 (120)	240 (131)
出願率 (b/a)	49.3%	47.2%	51.2%	48.8%	51.2%
合格率 (c/b)	60.0%	52.8%	58.7%	60.5%	55.2%

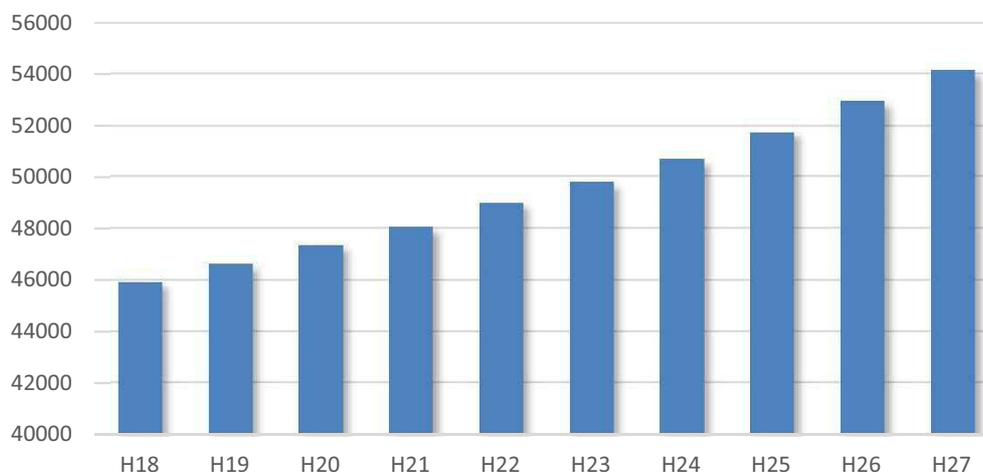
()内は女子内数



過去5年間のオープンキャンパス参加者の出願率の推移



病院における臨床検査技師の従事者数の推移



人数は非常勤職員を含み、常勤換算されたもの

出典：厚生労働省 各年の「医療施設(動態)調査・病院報告」

病院の職種別従事者数（平成27年10月1日現在）

総数	2078635.6人		(人数は非常勤職員を含み、常勤換算されたもの)		
医師	214,677.8	10.3%	臨床検査技師	54,155.4	2.6%
歯科医師	10,051.8	0.5%	衛生検査技師	96.9	0.0%
薬剤師	47,941.8	2.3%	臨床工学技士	19,263.5	0.9%
保健師	5,309.1	0.3%	あん摩マッサージ指圧師	1,516.6	0.1%
助産師	22,613.4	1.1%	柔道整復師	493.7	0.0%
看護師	787,404.2	37.9%	管理栄養士	21,887.0	1.1%
准看護師	129,594.0	6.2%	栄養士	4,654.9	0.2%
看護業務補助者	192,329.0	9.3%	精神保健福祉士	9,195.7	0.4%
理学療法士	70,492.4	3.4%	社会福祉士	10,077.0	0.5%
作業療法士	41,376.0	2.0%	介護福祉士	45,375.0	2.2%
視能訓練士	4,103.1	0.2%	その他の技術員	16,436.4	0.8%
言語聴覚士	14,256.7	0.7%	医療社会事業従事者	9,459.8	0.5%
義肢装具士	66.4	0.0%	事務職員	216,353.7	10.4%
歯科衛生士	5,622.8	0.3%	その他の職員	79,748.2	3.8%
歯科技工士	682.8	0.0%			
診療放射線技師	43,249.1	2.1%			
診療エックス線技師	151.4	0.0%			

出典：厚生労働省 「平成27年医療施設(動態)調査・病院報告」

平成29年3月24日

学校法人 関西医療学園
理事長 武田 大輔 様

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
会長 竹浦 久



要 望 書

関西医療学園におかれましては、平成19年に保健医療学部を、また、平成21年に保健看護学部を、さらに平成25年には保健医療学部臨床検査学科を開設されて以降、関西地域の保健医療の向上に大きく寄与されています。特に臨床検査学科は、私学4年制大学としては大阪府下初の臨床検査技師養成課程を有する学科として開設され、本年3月には第一期生が卒業されました。第一期生の国家試験合格率は非常に良好であり、卒業生は当会会員施設に多数就職され、高度教育を受けた臨床検査技師の確保において多大に貢献していただいております。このたび貴学が、さらにはがんの診断・治療に欠かすことのできない細胞検査士養成課程の導入および社会的要求に応えられ1学年あたりの学生定数10人増を計画され、平成30年度からの実施に向けて、準備を進めておられることにつきまして、当会として心より感謝申し上げます。

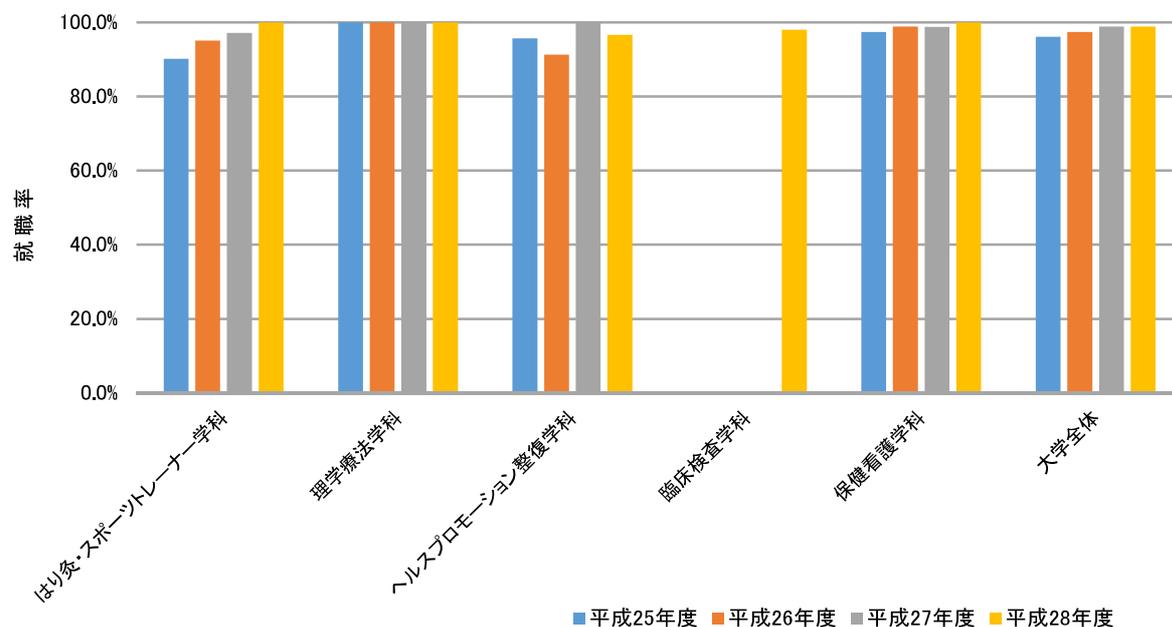
近年、我が国では、急速な少子高齢化の進展がもたらす人口構造および環境要因の変化が、疾病構造を大きく変えようとしています。また、ネット社会の到来により、多くの情報を簡単に得られるようになり、国民の健康意識も変化し、求められる医療サービスは多様化する傾向にあります。さらに、技術革新が進み検査技術は高度化し、私たち臨床検査技師の業務も必然的に高度化、複雑化しています。このことから、臨床検査技師に求められる知識および技術は著しい速度で高度化、多様化しており、その養成において4年制大学が果たす役割は、非常に大きくなっています。現在、大阪府下および近隣地域における高度な学部教育を受けた臨床検査技師の需給状況は十分とは言えず、貴学における臨床検査技師養成定員増および細胞検査士養成課程の導入は、これらの社会的要求に応えるものであると考えます。これらのことから、貴学での臨床検査学科学生定数の増員、細胞検査士養成課程の導入をぜひとも実現させていただくとともに、私ども公益社団法人大阪府臨床検査技師会へのご協力ならびにご支援をいただきたく存じます。また、今後とも、府下の臨床検査技師の卒後研修、研究支援などにも、ご尽力を賜りたいと存じます。

よって、当会は、貴学が臨床検査学科の臨床検査技師養成者数の増員、細胞検査士養成課程の導入計画を速やかに進められ、平成30年度開始を実現していただくことを強く要望いたします。

以上

各学科及び大学全体の就職率の推移（過去4年間）

資料2-3



学部	学科	平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度			
		卒業者数	就職希望者数	就職者数	就職率												
保健医療学部	はり灸・スポーツトレーナー学科	59	41	37	90.2%	53	41	39	95.1%	39	34	33	97.1%	59	48	48	100.0%
	理学療法学科	43	39	39	100.0%	43	39	39	100.0%	38	36	36	100.0%	48	46	46	100.0%
	ヘルスプロモーション・整復学科	35	23	22	95.7%	33	23	21	91.3%	38	23	23	100.0%	44	29	28	96.6%
	臨床検査学科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54	51	50	98.0%
保健医療学部計		137	103	98	95.1%	129	103	99	96.1%	115	93	92	98.9%	205	174	171	98.3%
保健看護学部	保健看護学科	79	77	75	97.4%	92	90	89	98.9%	87	85	84	98.8%	93	93	93	100.0%
保健看護学部計		79	77	75	97.4%	92	90	89	98.9%	87	85	84	98.8%	93	93	93	100.0%
合計		216	180	173	96.1%	221	193	188	97.4%	202	178	176	98.9%	298	267	264	98.9%

(卒業者数、就職希望者数、就職者数：単位 人)

関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科
細胞検査士養成および入学定員増(申請構想中)に
関するアンケート調査

<結果報告書>

調査概要

1. 調査目的

関西医療大学保健医療学部臨床検査学科が平成30年度を目処に入学定員増を行い、同時期に細胞検査士の養成課程を導入するという構想に関して、病院・事業所等の臨床検査技師関連部署責任者（採用関係担当者）の意見を調査して把握すること。

2. 調査概要

調査対象：病院、事業所（検査・健診センター、治験企業等）の
臨床検査技師関連部署責任者（採用関係担当者）

調査エリア：大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、和歌山県、奈良県、他

調査方法：郵送調査

調査対象数：240病院・事業所

有効回収数（回答率）：77病院・事業所（32.1%）

調査時期：平成29年4月1日（土）～平成29年4月28日（金）

調査実施機関：関西医療大学

3. 調査項目

- 病院・事業所の所在地
- 病院・事業所の種類
- （病院の場合）病床数
- 平成28年度の臨床検査技師採用状況
- 現在の臨床検査技師の勤務者数（うち大学卒業者数）
- 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科の細胞検査士養成課程導入に関する構想について
- 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科の入学定員増に関する構想について
- 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科卒業生の採用意向
- 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科卒業生の採用想定人数
- 細胞診検査の実施状況
- 現在の細胞検査士の勤務者数（うち大学卒業者数）
- 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科卒業の細胞検査士の採用意向
- 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科卒業の細胞検査士の採用想定人数

■ 調査結果のまとめ

調査結果のまとめ

1. 病院・事業所の所在地

- 回答が得られた病院・事業所等のうち77.9%が関西医療大学が所在する近畿エリアに含まれており、そのうちの半数以上が大阪府内の所在であることから、本調査では、関西医療大学保健医療学部臨床検査学科の卒業生が主として就職する地元の病院・事業所の意見を聴取できていると考えられる。
- 一方、件数は少ないものの、近畿エリア以外の病院・事業所等からの回答も得られ、大学の地元に限定されない広い地域からの意見も聴けたと考えられる。

2. 病院・事業所の種類及び（病院の場合）病床数

- 回答が得られた病院・事業所等の種類は「病院」が77.9%と最も割合が多く、次いで「検査センター」が13.0%、「健診センター」が3.9%であった。
- 回答が得られた病院の病床数は「500床以上」が31.7%で最も割合が多く、次いで「300～399床」の23.3%であった。
- 病床数200床以上の規模の病院の割合が全体の76.7%を占めていた。

3. 平成28年度の臨床検査技師採用状況

- 回答が得られた病院・事業所等の平成28年度の臨床検査技師の採用状況は「前年度並み」が44.6%と最も割合が多く、次いで「採用を増やした」の36.5%であった。
- 一方、「採用を減らした」の割合は6.8%であった。

4. 現在の臨床検査技師の勤務者数（うち大学卒業者数）

- 回答が得られた病院・事業所等に現在勤務している臨床検査技師の人数は、平均48.2人であった。
- このうち「1～20人」が46.1%と最も割合が多く、次いで「21～40人」が27.6%、「41～60人」が15.8%であった。
- 回答が得られた病院・事業所等に現在勤務している臨床検査技師のうち、大学卒業者数は平均18.3人であった。
- 全体では大卒臨床検査技師が勤務していない病院・事業所等が22.4%と最も割合が多かった。

5. 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科の細胞検査士養成課程導入に関する構想について

- 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科が平成30年度を目処にして細胞検査士を養成する教育課程を導入する構想については、回答が得られた病院・事業所等の全てが「賛同できる」との意見であり、この構想が医療現場から強い支持を受けていることがわかった。

6. 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科の入学定員増に関する構想について

- 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科が平成30年度を目処にして入学定員を増員する構想については、回答が得られた病院・事業所等のうち90.7%が「賛同できる」との意見であり、この構想が医療現場から高い割合で支持を受けていることがわかった。

7. 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科卒業生の採用意向及び採用想定人数

- 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科を卒業した学生の将来的な採用意向については、回答が得られた病院・事業所等の97.3%で「採用したいと思う」との意見であった。
- 採用意向を示した病院・事業所等を種類別にみると、「病院」が77.4%、「検査センター」が13.3%、「健診センター」が4.0%であった。

8. 細胞診検査の実施状況

- 回答が得られた病院・事業所等のうち、63.5%において自施設（自社）内で細胞診検査を行っていた。他については外注であった。

9. 現在の細胞検査士の勤務者数（うち大学卒業者数）

- 回答が得られた病院・事業所等に現在勤務している細胞検査士の人数は、平均7.1人であった。
- このうち「4～6人」が43.8%と最も割合が多く、次いで「1～3人」が29.2%、「7～9人」が16.7%であった。
- 回答が得られた病院・事業所等に現在勤務している細胞検査士のうち、大学卒業者数は平均2.8人であった。
- 全体では大卒細胞検査士が勤務していない病院・事業所等が22.9%と最も割合が高かった。

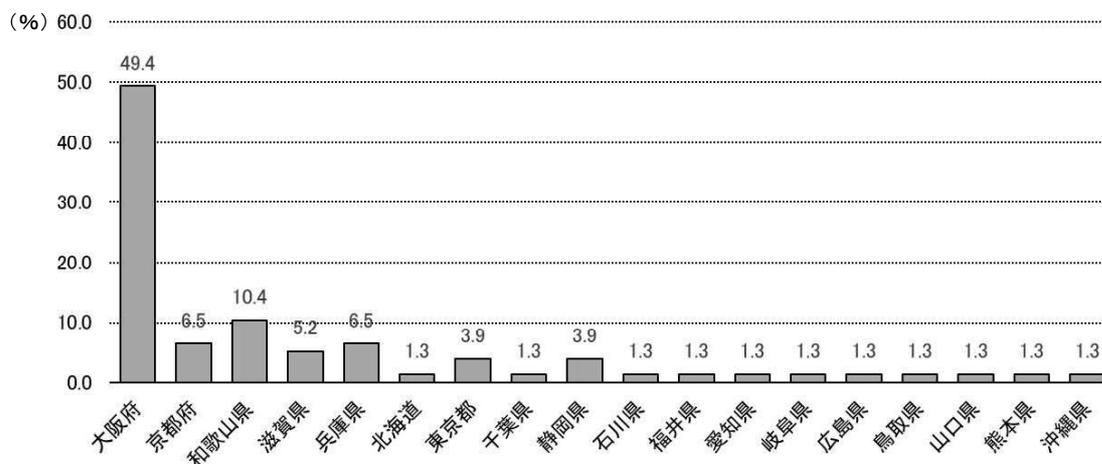
10. 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科を卒業した細胞検査士の採用意向及び採用想定人数

- 関西医療大学保健医療学部臨床検査学科を卒業した細胞検査士の将来的な採用意向については、回答が得られた病院・事業所等の86.9%で「採用したいと思う」との意見であった。
- 採用意向を示した病院・事業所等を種類別にみると、「病院」が76.4%、次いで「検査センター」が12.7%であった。

■ 調査結果

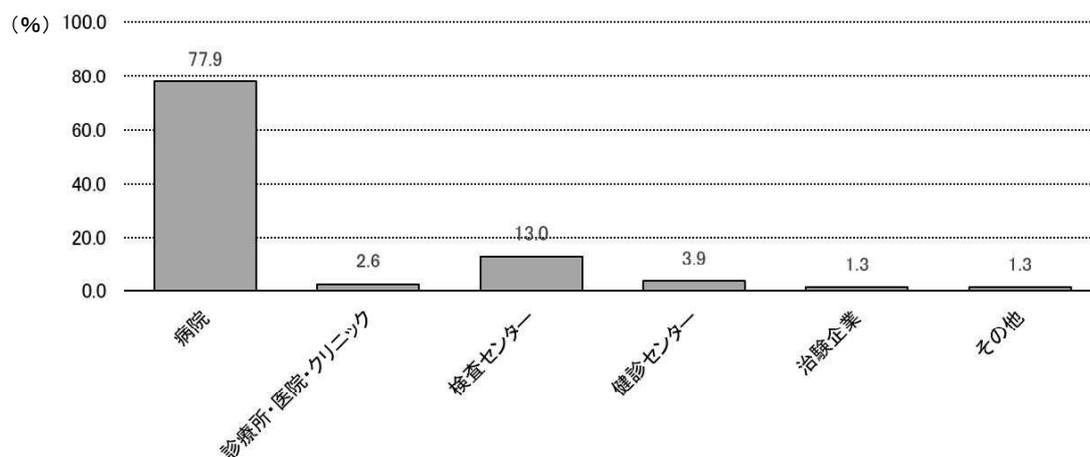
病院・事業所の所在地

Q 1. 貴院・貴事業所の所在地について、都道府県名をお教えてください。



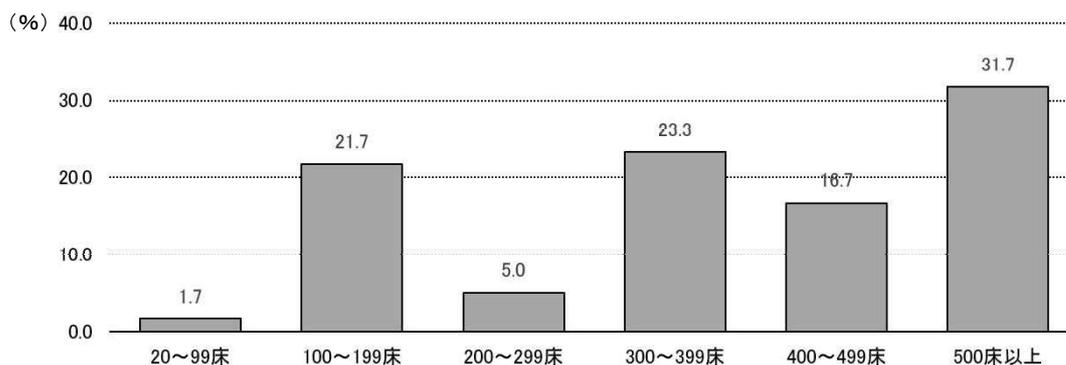
病院・事業所の種類

Q 2. 貴院・貴事業所の種類について、ご回答ください。



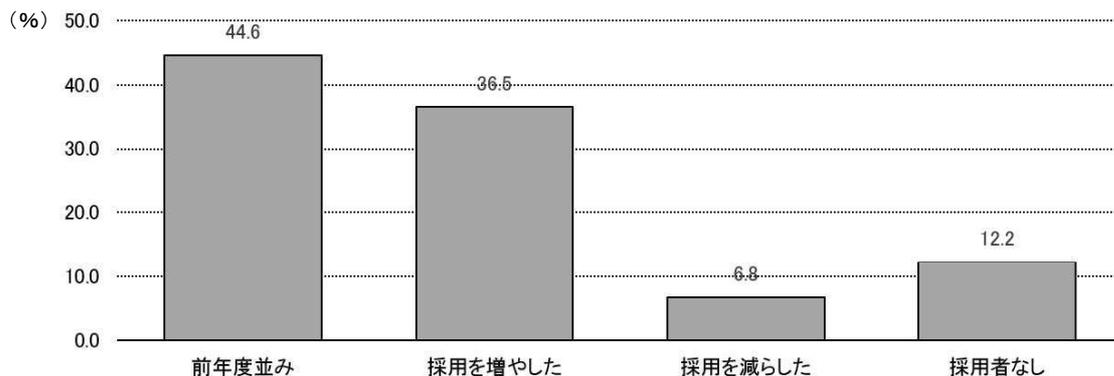
病院の病床数

Q 3. (病院の場合) 貴院の病床数について、ご回答ください。



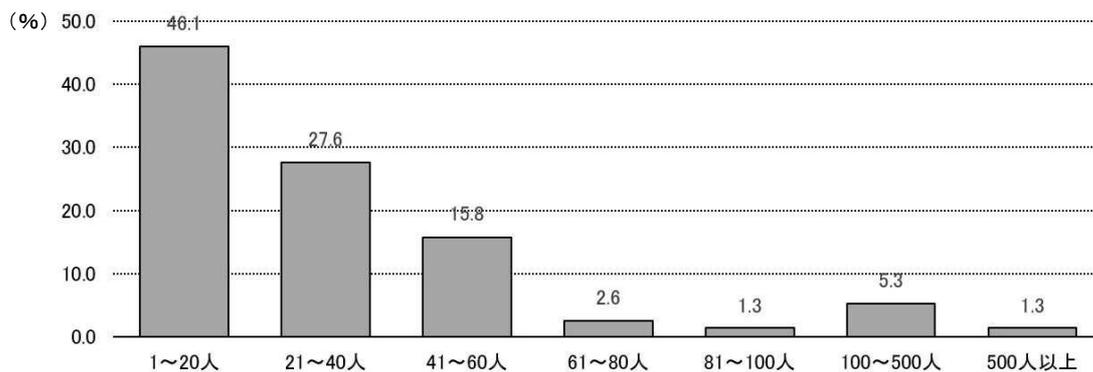
平成28年度の採用状況

Q 4. 貴院・貴事業所の昨年度の臨床検査技師の採用状況は、平成27年度と比較していかがでしたか。

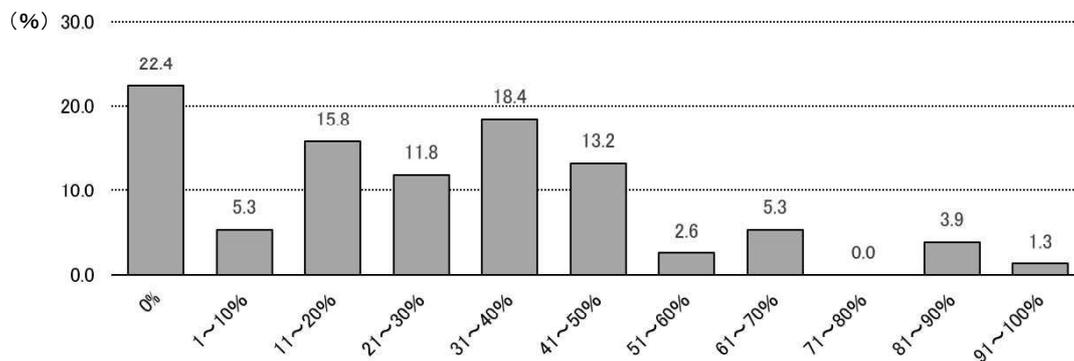


現在の臨床検査技師の勤務者状況

Q 5. 貴院・貴事業所で現在（平成29年4月）勤務している臨床検査技師の人数をご回答ください。

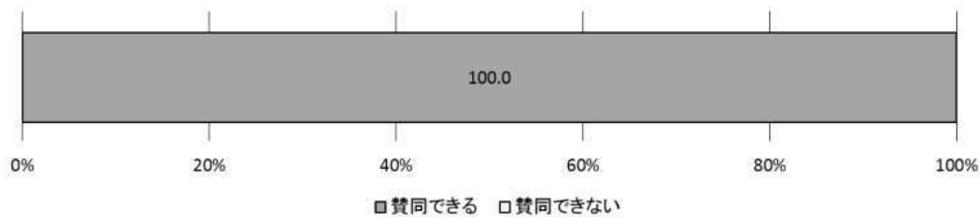


(そのうちの大学卒業者の割合)



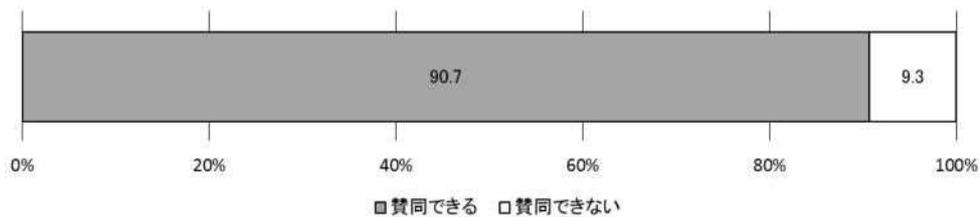
細胞検査士養成課程の導入の構想

Q 6. 貴院・貴事業所は、関西医療大学保健医療学部臨床検査学科が細胞検査士を養成する教育課程（構想中）を学部教育に導入する構想をどのように思われますか。



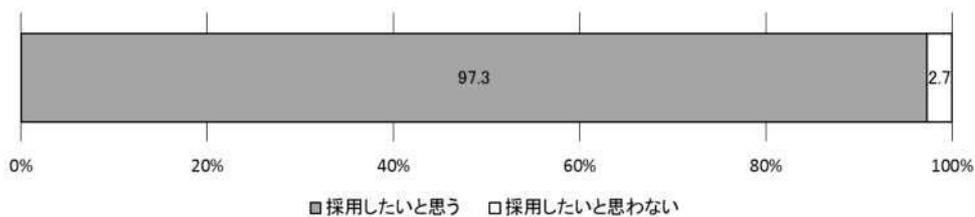
入学定員増加の構想

Q 7. 貴院・貴事業所は、関西医療大学保健医療学部臨床検査学科が入学定員を増員する構想をどのように思われますか。



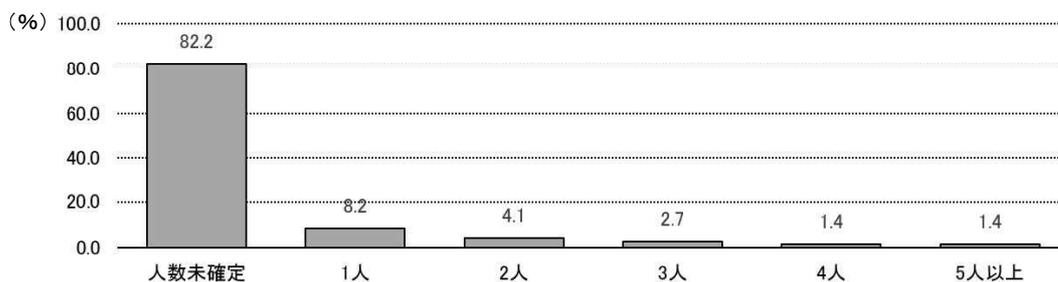
卒業生の採用意向

Q 8. 貴院・貴事業所は、関西医療大学保健医療学部臨床検査学科を卒業した学生を将来的に採用したいと思われますか。



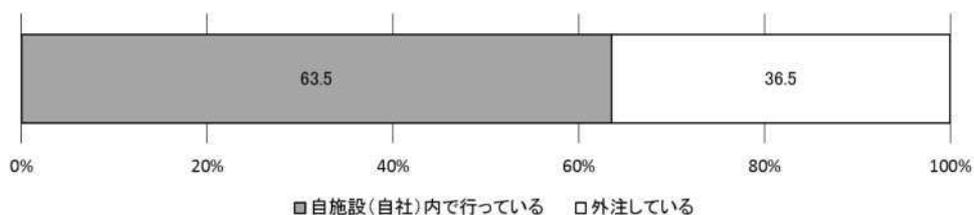
卒業生の採用想定人数

Q 9. 貴院・貴事業所は、関西医療大学保健医療学部臨床検査学科の卒業生の採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。



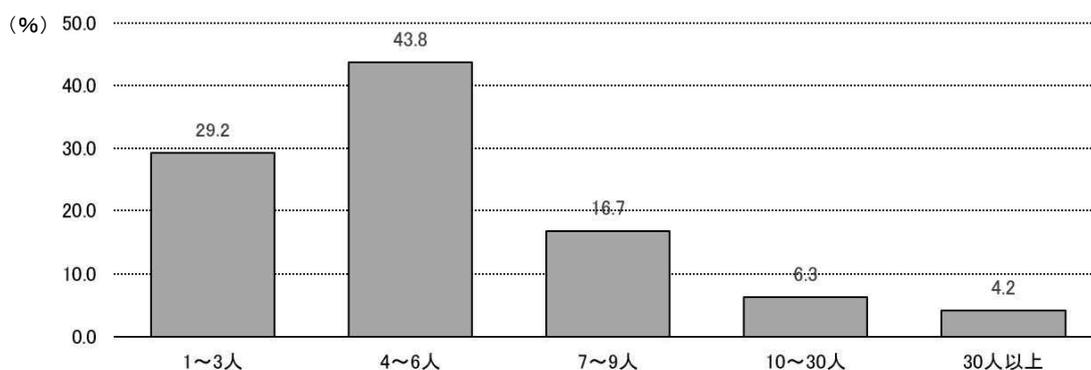
細胞診検査の実施状況

Q10. 貴院・貴事業所では、細胞診検査を自施設（自社）内で行っていますか、または外注していますか。

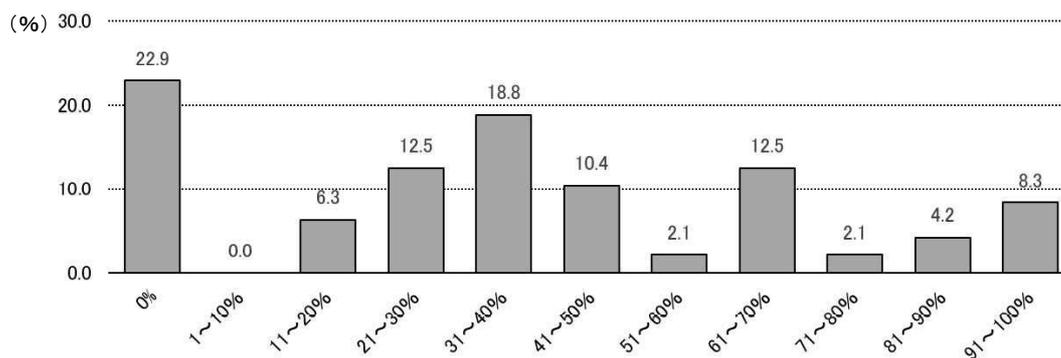


現在の細胞検査士の勤務者状況

Q11. 貴院・貴事業所で現在（平成29年4月）勤務している細胞検査士の人数をご回答ください。

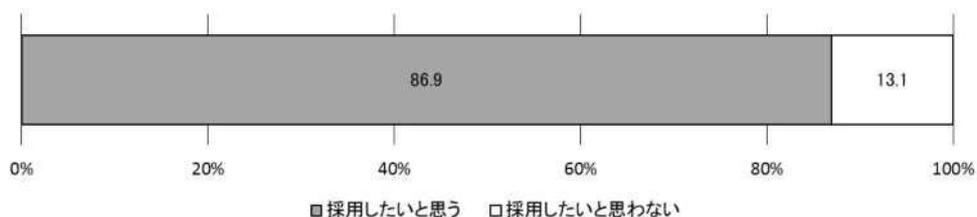


(そのうちの大学卒業者の割合)



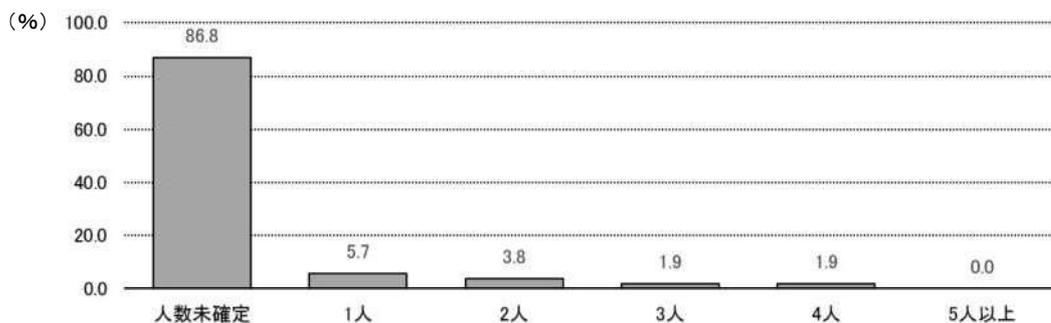
卒業生(細胞検査士)の採用意向

Q12. 貴院・貴事業所では、関西医療大学保健医療学部臨床検査学科の細胞検査士養成課程（構想中）を卒業した学生について、採用したいと思われますか。



卒業生(細胞検査士)の採用想定人数

Q13. 貴院・貴事業所は、関西医療大学保健医療学部臨床検査学科を卒業した細胞検査士の採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。



■ 資料：調査票

関西医療大学 保健医療学部 臨床検査学科

細胞検査士養成および入学定員増(申請構想中)に関するアンケート調査

このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。

つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願い致します。

※このアンケートや同封した資料等に記載されている保健医療学部臨床検査学科の収容定員増および細胞検査士養成課程の導入に関する事項は全て申請構想中であり、内容が変更になる可能性があります。

はじめに、貴院・貴事業所についてお伺いいたします。

Q 1. 貴院・貴事業所の所在地について、都道府県名をお教えてください。

所在地 都・道・府・県 ←1つに○をお願いします。

Q 2. 貴院・貴事業所の種類について、ご回答ください。(あてはまる番号1つを○で囲んでください。)

1. 病院
2. 診療所・医院・クリニック
3. 検査センター
4. 健診センター
5. 治験企業
6. その他 ()

Q 3. Q 2で「1. 病院」と回答された施設にお尋ねします。

貴院の病床数について、ご回答ください。(あてはまる番号1つを○で囲んでください)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 20～99 床 | 2. 100～199 床 | 3. 200～299 床 |
| 4. 300～399 床 | 5. 400～499 床 | 6. 500 床以上 |

Q 4. 貴院・貴事業所の昨年度の臨床検査技師の採用状況は、平成 27 年度と比較していかがでしたか。

(あてはまる番号1つを○で囲んでください)

1. 前年度並みの人数であった
2. 採用者を増やした
3. 採用者を減らした
4. 昨年度は採用者がなかった

Q 5. 貴院・貴事業所で現在(平成 29 年 4 月)勤務している臨床検査技師の人数をご回答ください。

名 そのうち大学卒業者が 名

裏面へ続く→

